

# 資料 1

生駒市学研高山地区に係る調査結果

報 告 書

平成 27 年 3 月



## 目 次

1. 調査項目および調査地点	
1.1 学研高山地区に係る調査	1
1.2 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査	4
1.3 参天製薬株式会社に係る調査	6
1.4 上六印刷株式会社に係る調査	8
1.5 幸信プラスチック株式会社に係る調査	10
1.6 下水道排水に係る調査	12
2. 学研高山地区に係る調査結果	
2.1 大気質 一般環境項目	17
2.2 大気質 沿道項目	18
2.3 水質 河川・調整池項目	20
2.4 水質 井戸水項目	30
3. 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査結果	
3.1 実験排気項目	35
3.2 実験排水項目	37
3.3 RI 関係項目	38
4. 参天製薬株式会社に係る調査結果	
4.1 実験排気項目	40
4.2 実験排水項目	43
4.3 RI 関係項目	44
4.4 ボイラー排ガス項目	46
5. 上六印刷株式会社に係る調査結果	
5.1 悪臭項目	47
5.2 騒音・振動項目	47
6. 幸信プラスチック株式会社に係る調査結果	
6.1 大気排ガス項目	48
6.2 悪臭項目	49
6.3 水質項目	52
6.4 騒音・振動項目	53
7. 下水道排水に係る調査結果	
7.1 高山ポンプ場	54
7.2 奈良先端科学技術大学院大学	60
7.3 参天製薬株式会社	66
7.4 上六印刷株式会社	72

# 1. 調査項目および調査地点

## 1.1 学研高山地区に係る調査

### 学研高山地区に係る調査地点、頻度および調査主体

調査対象		調査地点	回数	調査主体
大気質	一般環境	サイエンスプラザ屋上	12回	生駒市
	沿道	国道163号線と市道芝庄田線との交差点	1回	
水質	河川・調整池	西浦川, 山田川, 学研高山地区内調整池	4回*	
	井戸水	No.1井戸, No.2井戸, No.3井戸	1回	

※人の健康の保護に関する環境基準項目については調整池において年1回の調査である。

#### 大気質 一般環境項目 (1地点, 年間12回)

水素イオン濃度(雨水), 窒素酸化物, 硫黄酸化物

#### 大気質 沿道項目 (1地点, 年間1回)

二氧化硫, 窒素酸化物, 浮遊粒子状物質, 一酸化炭素, 微小粒子状物質, 風向, 風速

#### 水質 河川・調整池項目 (3地点, 年間4回)

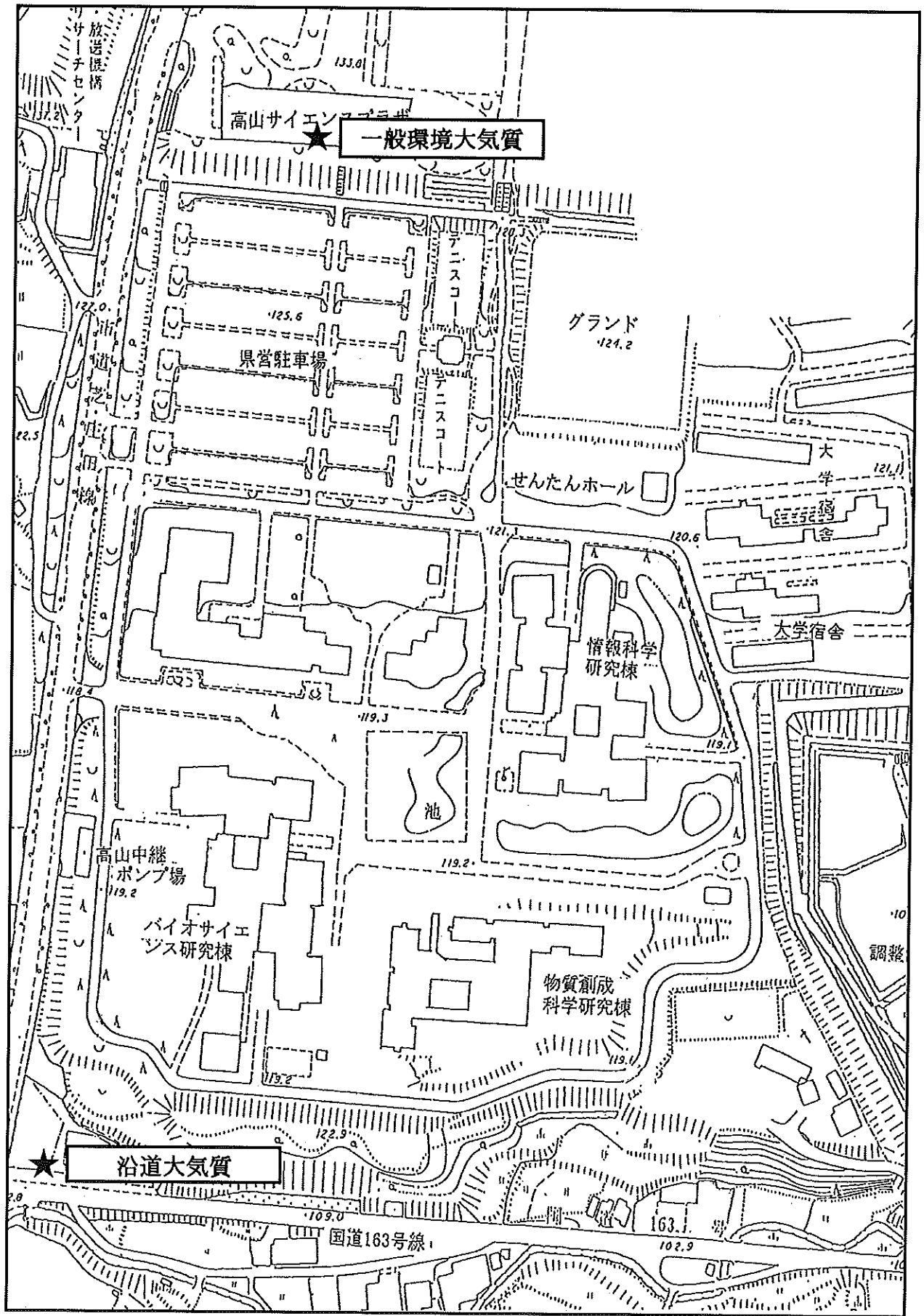
気温, 水温, 水素イオン濃度, 生物化学的酸素要求量, 化学的酸素要求量, 浮遊物質, 溶存酸素量, 大腸菌群数, 流量 ※調整池において流量の測定は行っていない

#### 水質 河川・調整池項目 (1地点, 年間1回) ※人の健康の保護に関する環境基準項目

カドミウム, 全シアン, 鉛, 六価クロム, 砒素, 総水銀, アルキル水銀, PCB, ジクロロメタン, 四塩化炭素, 1,2-ジクロロエタン, 1,1-ジクロロエチレン, シス-1,2-ジクロロエチレン, 1,1,1-トリクロロエタン, 1,1,2-トリクロロエタン, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, 1,3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, ベンゼン, セレン, 硝酸性及び亜硝酸性窒素, ふっ素, ほう素, 1,4-ジオキサン

#### 水質 井戸水項目 (3地点, 年間1回) ※厚生労働省令第101号 水質基準に関する項目

気温, 水温, 一般細菌, 大腸菌, カドミウム及びその化合物, 水銀及びその化合物, セレン及びその化合物, 鉛及びその化合物, ヒ素及びその化合物, 六価クロム化合物, シアン化物イオン及び塩化シアン, 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素, フッ素及びその化合物, ホウ素及びその化合物, 四塩化炭素, 1,4-ジオキサン, シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン, ジクロロメタン, テトラクロロエチレン, トリクロロエチレン, ベンゼン, 塩素酸, クロロ酢酸, クロロホルム, ジクロロ酢酸, ジブromokロロメタン, 臭素酸, 総トリハロメタン, トリクロロ酢酸, ブロモジクロロメタン, ブロモホルム, ホルムアルデヒド, 亜鉛及びその化合物, アルミニウム及びその化合物, 鉄及びその化合物, 銅及びその化合物, ナトリウム及びその化合物, マンガン及びその化合物, 塩化物イオン, カルシウム, マグネシウム等(硬度), 蒸発残留物, 陰イオン界面活性剤, ジェオスミン, 2-メチルイソボルネオール, 非イオン界面活性剤, フェノール類, 有機物(全有機炭素(TOC)の量), 水素イオン濃度, 味, 臭気, 色度, 濁度



学研高山地区に係る大気質調査地点



学研高山地区に係る水質調査地点



## 1.2 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査

### 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査地点、頻度および調査主体

調査対象	調査地点	回数	調査主体
実験排気	P2 排気口直下, 屋上排気口	12 回	生駒市
実験排水	モニター流入直前	12 回	
RI 関係	RI 管理区域内および周辺区域	12 回	大学院大学
	排気口	常時監視	
	貯留槽	3 回	

実験排気項目 (2 地点, 年間 12 回)

気温, 風向, 風速, 大腸菌群, 一般細菌

実験排水項目 (1 地点, 年間 12 回)

水素イオン濃度, 大腸菌群数 (平板培養法), 一般細菌, 遊離残留塩素

RI 関係 RI 管理区域内および周辺区域項目 (62 地点, 年間 12 回)

空間線量率

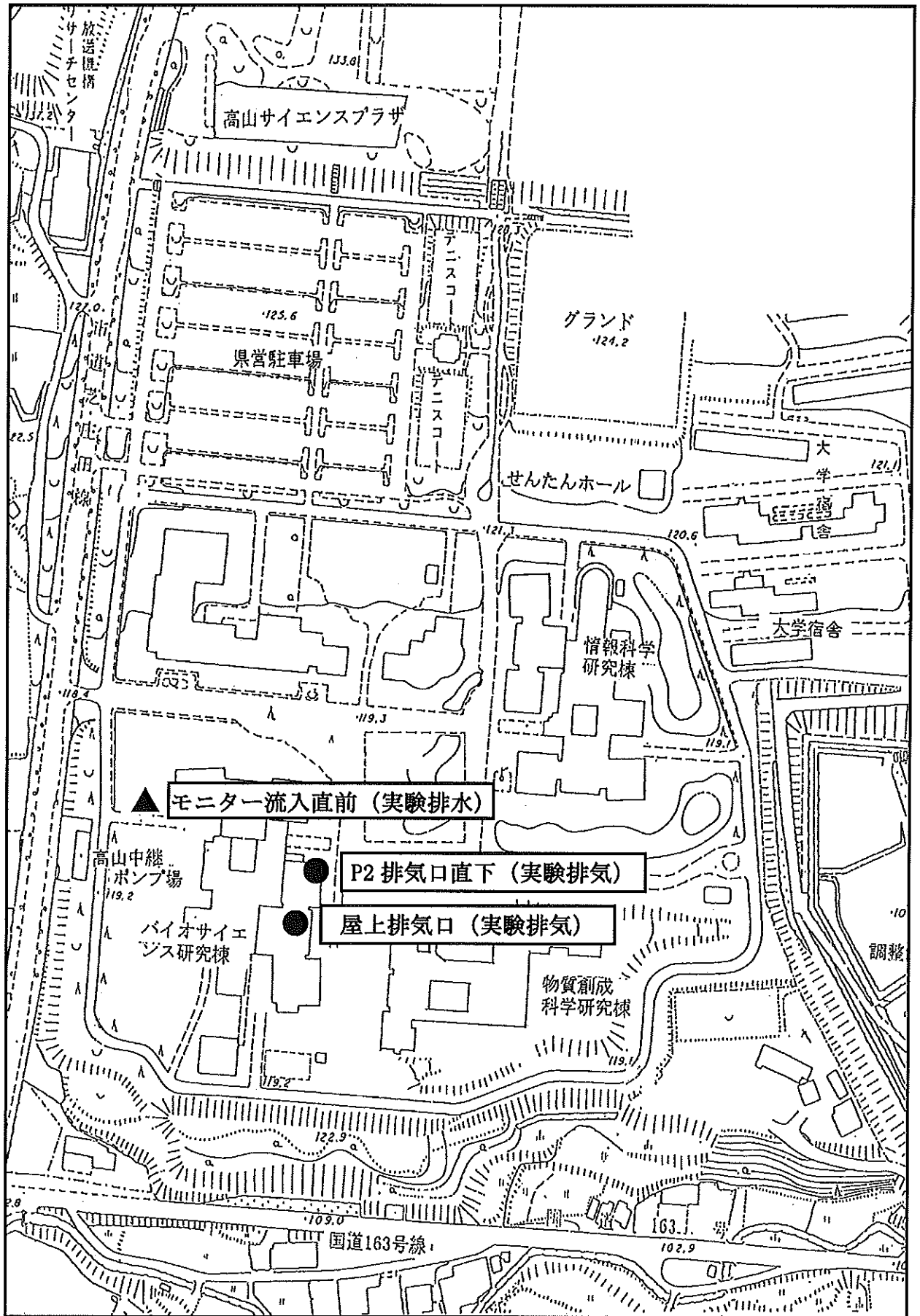
RI 関係 排気口項目 (1 地点, 常時監視)

放射能濃度測定

RI 関係 貯留槽項目 (1 地点, 年間合計 3 回)

放射能濃度測定





奈良先端科学技術大学院大学に係る調査地点図

### 1.3 参天製薬株式会社に係る調査

#### 参天製薬株式会社に係る調査地点、頻度および調査主体

調査対象	調査地点	回数	調査主体
実験排気	排気口直下	12回	生駒市
	保存効力実験室床（実験室内）	2回*	
	安全キャビネット（実験室内）		
	ナレッジサポートエリア2（事務所内）		
	保存効力実験室排気口直下		
	局所排気口直下		
実験排水	処理水槽流入前	12回	参天製薬
RI関係	RI管理区域内	12回	
	排気口	常時監視	
	貯留槽	2回	
ボイラー排ガス	排煙測定口	2回	

\*7月に実験施設が移転したため、保存効力実験室床（実験室内）、安全キャビネット（実験室内）、ナレッジサポートエリア2（事務所内）、保存効力実験室排気口直下、局所排気口直下の8月および11月の測定は行っていない。

実験排気項目（1地点，年間12回）

気温，風向，風速，大腸菌群，一般細菌

実験排気項目（3地点，年間2回）

気温，大腸菌群，一般細菌，黄色ブドウ球菌，緑膿菌，黒カビ，カンジダ

実験排気項目（2地点，年間2回）

気温，風向，風速，大腸菌群，一般細菌

実験排水項目（1地点，年間12回）

水素イオン濃度，大腸菌群数（平板培養法），一般細菌，遊離残留塩素

RI関係 RI管理区域内項目（31地点，年間12回）

空間線量率

RI関係 排気口項目（3地点，常時監視）

放射能濃度測定

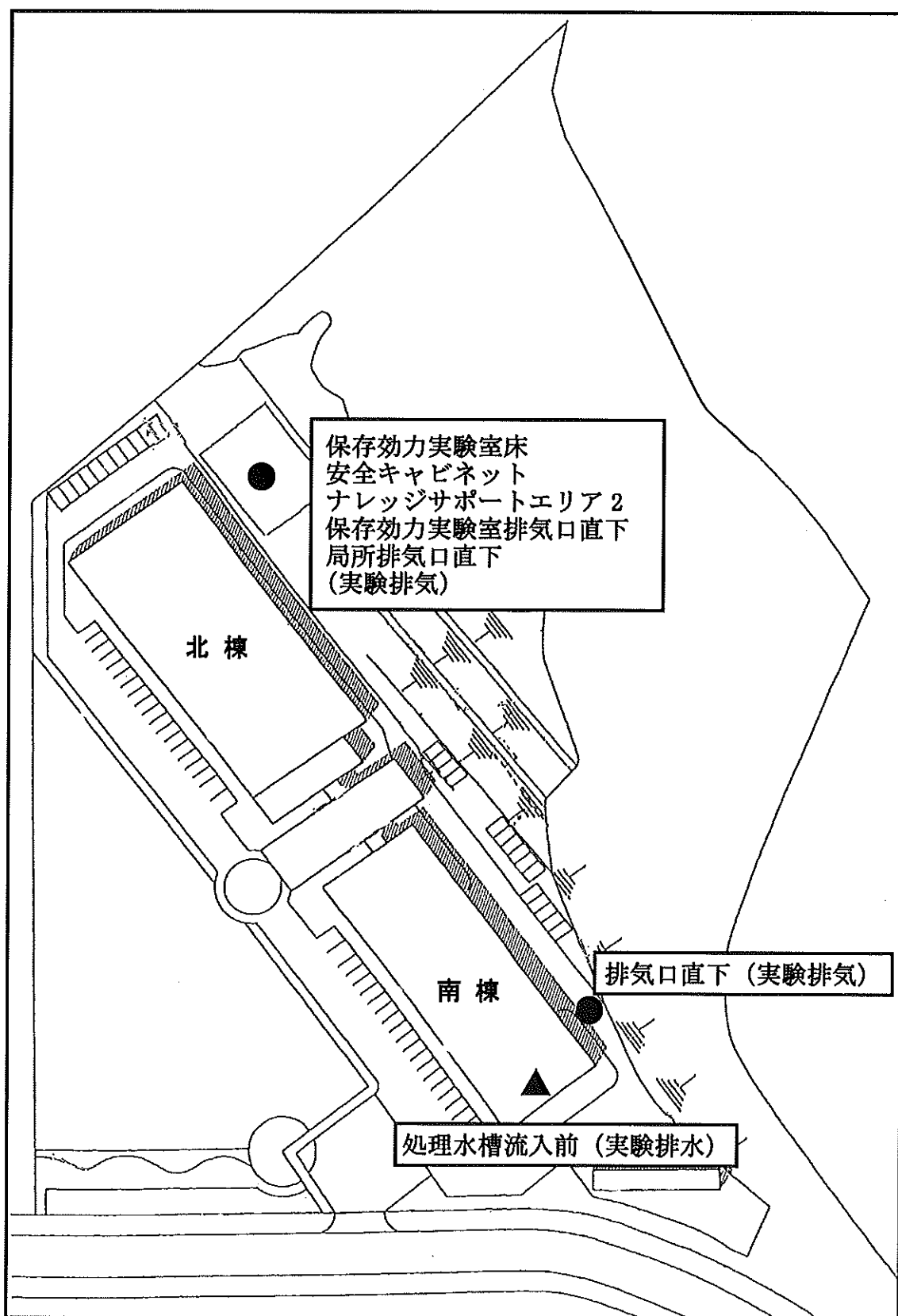
RI関係 貯留槽項目（3地点，年間合計2回）

放射能濃度測定

ボイラ-排ガス項目 (5 地点, 年間 2 回※)

ばいじん, 窒素酸化物 ※以上の項目 2 回/年

硫黄酸化物, 塩化水素, ふっ素化合物, 塩素, カドミウム, 鉛 ※以上の項目 1 回/年



参天製薬株式会社に係る調査地点図

#### 1.4 上六印刷株式会社に係る調査

##### 上六印刷株式会社に係る調査地点、頻度および調査主体

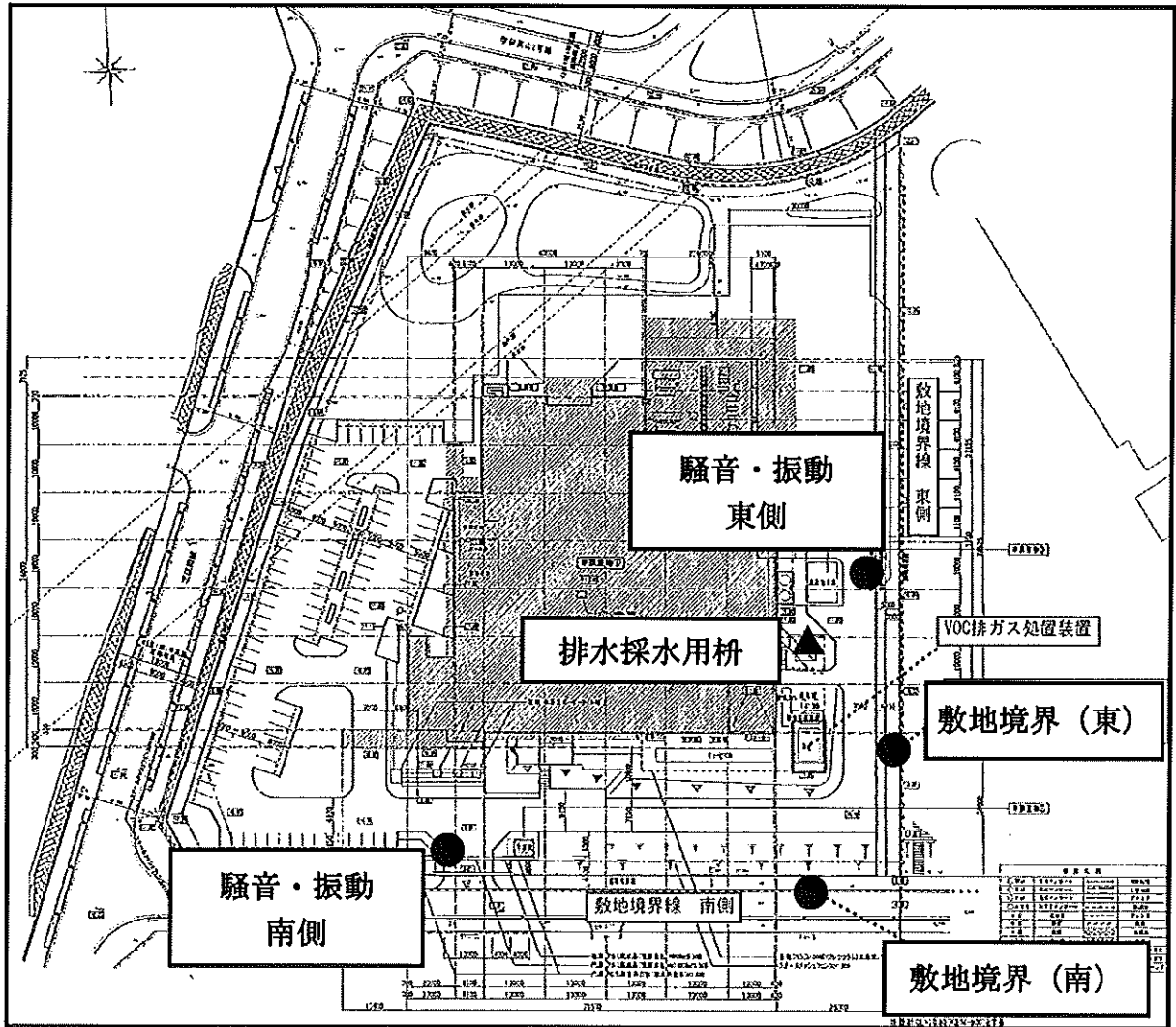
調査対象	調査地点	回数	調査主体
悪臭	敷地境界（東）	1回	上六印刷
	敷地境界（西）		
排水	排水採水用枡	5回	
騒音・振動	南側・東側	1回	

##### 悪臭項目（2地点，年間1回）

酢酸エチル，トルエン，キシレン，臭気濃度，臭気指数

##### 騒音・振動項目

騒音、振動



上六印刷株式会社に係る調査地点図

## 1.5 幸信プラスチック株式会社に係る調査

### 幸信プラスチック株式会社に係る調査地点、頻度および調査主体

調査項目	調査地点	回数	調査主体
大気排ガス	No.1 ディッピング総合排気ダクト 排出口	1回	幸信 プラス チック
悪臭	No.1 ディッピング総合排気ダクト 排出口		
	No.2 敷地境界		
水質	No.1 放流口		
騒音・振動	No.1 敷地境界		
	No.2 敷地境界		
	No.3 敷地境界		
	No.4 敷地境界		

#### 大気排ガス項目 (1地点, 年間1回)

ばいじん濃度, 窒素酸化物濃度, 硫黄酸化物濃度, 塩素濃度, 塩化水素濃度, フッ素濃度, カドミウム及びその化合物, 鉛及びその化合物

#### 悪臭項目 (2地点, 年間1回)

##### No.1 ディッピング総合排気ダクト 排出口

アンモニア, 硫化水素, トリメチルアミン, プロピオンアルデヒド, ノルマルブチルアルデヒド, イソブチルアルデヒド, ノルマルバレルアルデヒド, イソバレルアルデヒド, イソブタノール, 酢酸エチル, メチルイソブチルケトン, トルエン, キシレン, 臭気指数, 臭気濃度

##### No.2 敷地境界

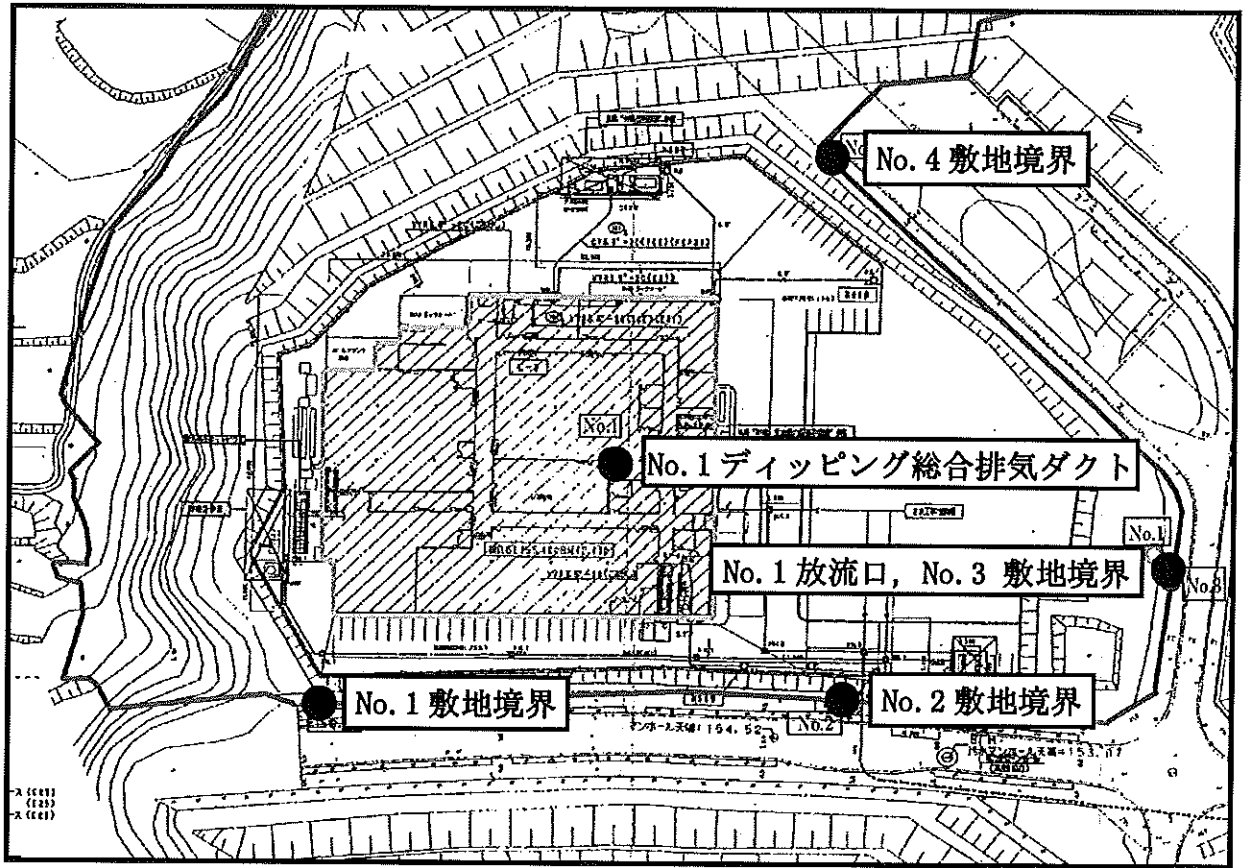
アンモニア, メチルメルカプタン, 硫化水素, 硫化メチル, 二硫化メチル, トリメチルアミン, アセトアルデヒド, プロピオンアルデヒド, ノルマルブチルアルデヒド, イソブチルアルデヒド, ノルマルバレルアルデヒド, イソバレルアルデヒド, イソブタノール, 酢酸エチル, メチルイソブチルケトン, トルエン, スチレン, キシレン, プロピオン酸, ノルマル酪酸, ノルマル吉草酸, イソ吉草酸, 臭気指数, 臭気濃度

#### 水質項目 (1地点, 年間1回)

水素イオン濃度 (pH), アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素, 硝酸性窒素, 生物化学的酸素要求量, 化学的酸素要求量, 浮遊物質 (SS), ヘキササン抽出物質, 全窒素, 全りん, よう素消費量, 溶解性鉄

#### 騒音・振動項目 (4地点, 年間1回)

騒音レベル, 振動レベル



幸信プラスチック株式会社に係る調査地点図

## 1.6 下水道排水に係る調査

### 下水道排水に係る調査地点、頻度および調査主体

調査項目	調査地点	回数	調査主体
下水道	高山ポンプ場	15回	生駒市
	大学院大学 最終放流枡	32回	大学院大学
	参天製薬 最終放流枡	27回	参天製薬
	上六印刷 排水採水用枡	5回	上六印刷

#### 下水道 高山ポンプ場項目 (1地点, 15回)

カドミウムおよびその化合物, シアン化合物, 有機燐化合物, 鉛およびその化合物, 六価クロム化合物, 砒素およびその化合物, 総水銀, アルキル水銀化合物, PCB, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, ジクロロメタン, 四塩化炭素, 1,2-ジクロロエタン, 1,1-ジクロロエチレン, シス-1,2-ジクロロエチレン, 1,1,1-トリクロロエタン, 1,1,2-トリクロロエタン, 1,3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, ベンゼン, セレンおよびその化合物, フェノール類, 銅およびその化合物, 亜鉛およびその化合物, 溶解性鉄, 溶解性マンガン, クロムおよびその化合物, フッ素化合物, 水素イオン濃度, 生物化学的酸素要求量, 浮遊物質量, n-ヘキサン抽出物質(鉱油類含有量, 動植物油脂類含有量), 窒素含有量, 燐含有量, ヨウ素消費量, 化学的酸素要求量, 大腸菌群数, アンモニア性窒素含有量, 亜硝酸性窒素および硝酸性窒素含有量, ほう素化合物, 1,4-ジオキサン

#### 下水道 大学院大学 最終放流枡項目 (1地点, 15~32回<sup>※</sup>)

カドミウムおよびその化合物, シアン化合物, 有機燐化合物, 鉛およびその化合物, 六価クロム化合物, 砒素およびその化合物, 総水銀, アルキル水銀化合物, PCB, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, ジクロロメタン, 四塩化炭素, 1,2-ジクロロエタン, 1,1-ジクロロエチレン, シス-1,2-ジクロロエチレン, 1,1,1-トリクロロエタン, 1,1,2-トリクロロエタン, 1,3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, ベンゼン, セレンおよびその化合物, フッ素化合物, 水素イオン濃度, アンモニア性窒素含有量, 亜硝酸性窒素および硝酸性窒素含有量, ほう素化合物, 1,4-ジオキサン ※以上の項目 32回/年

フェノール類, 銅およびその化合物, 亜鉛およびその化合物, 溶解性鉄, 溶解性マンガン, クロムおよびその化合物, 生物化学的酸素要求量, 浮遊物質量, n-ヘキサン抽出物質(鉱油類含有量, 動植物油脂類含有量), 窒素含有量, 燐含有量, ヨウ素消費量 ※以上の項目 15回/年

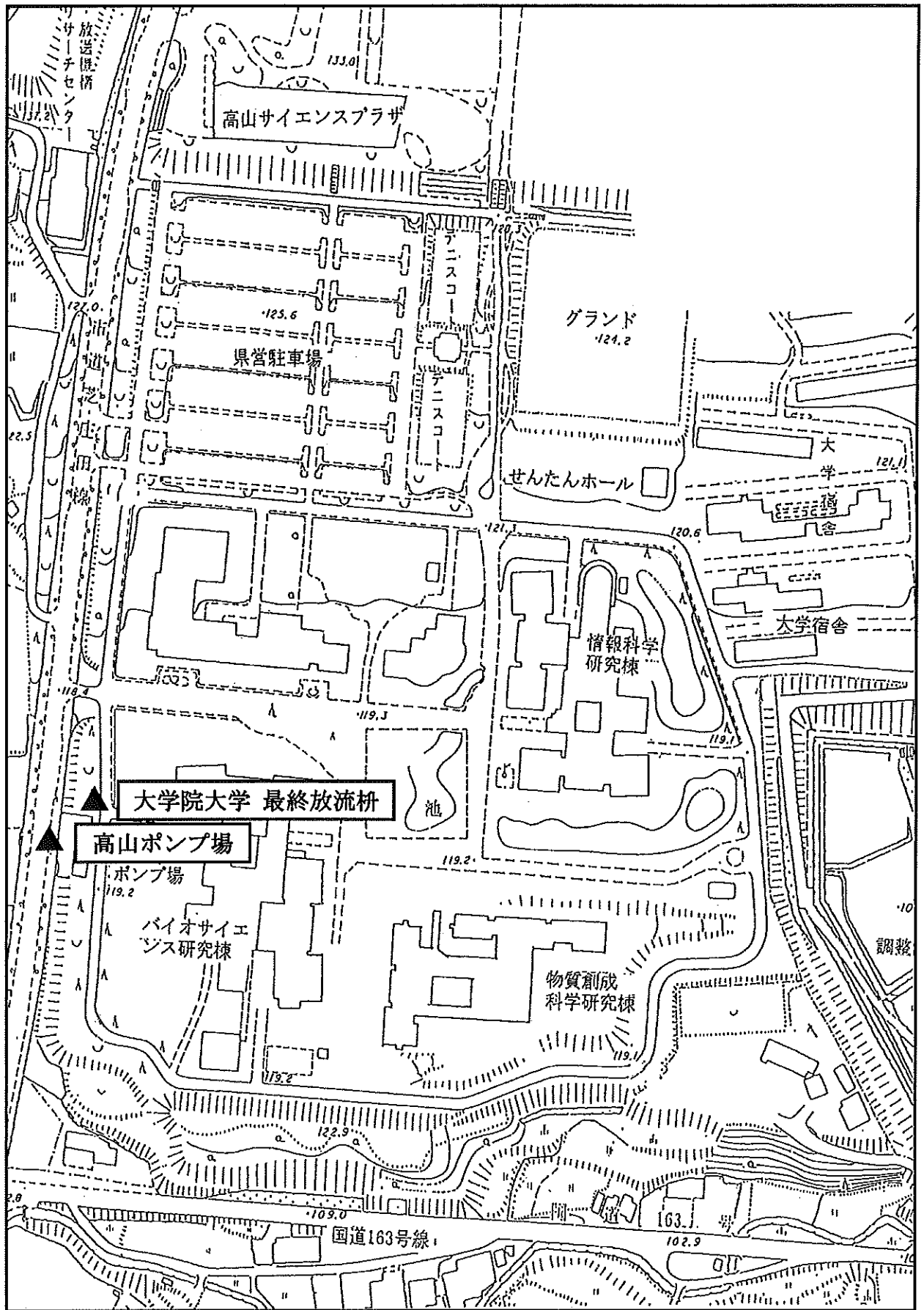


下水道 参天製薬 最終放流拮項目 (1 地点, 34 回)

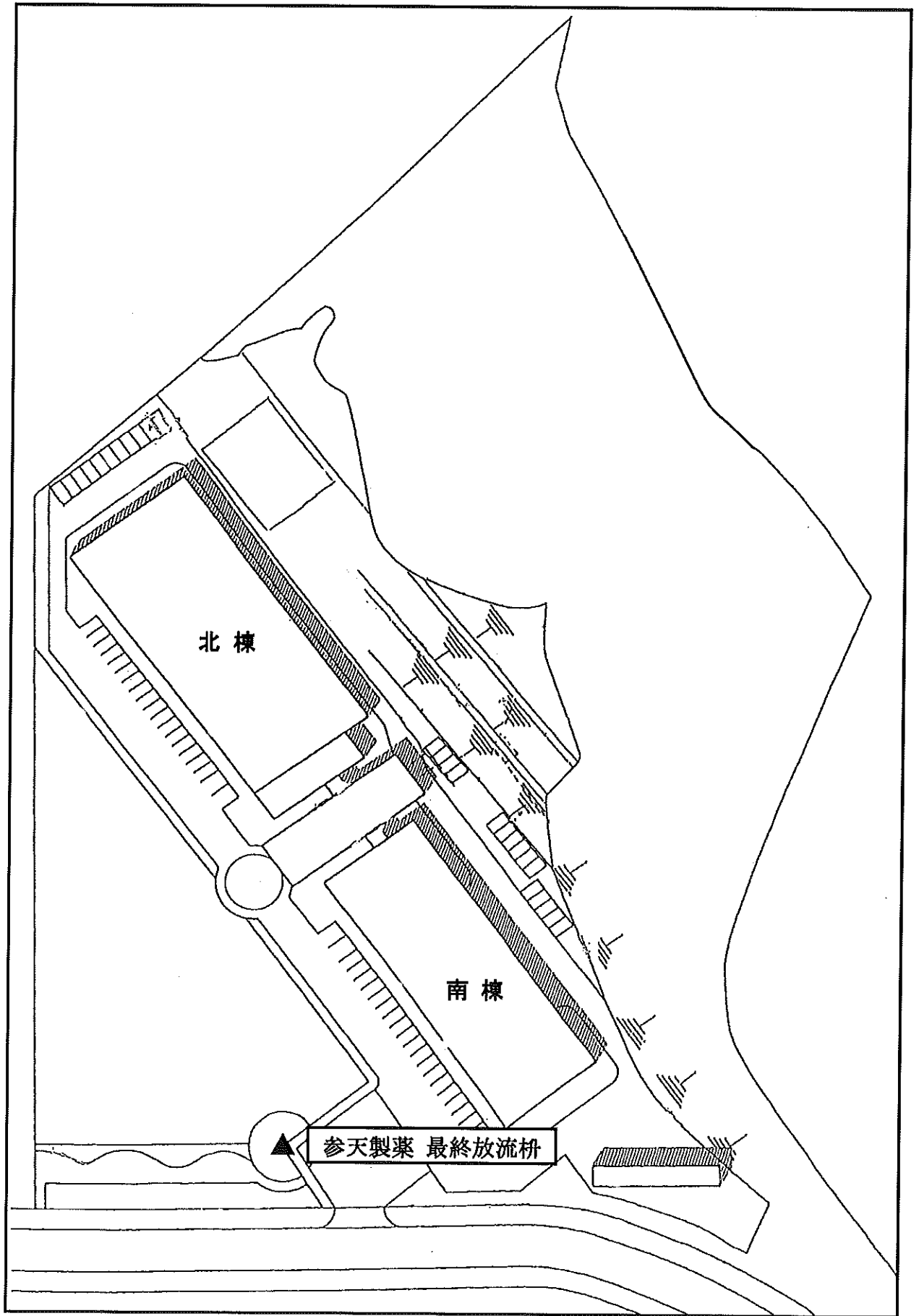
カドミウムおよびその化合物, シアン化合物, 有機燐化合物, 鉛およびその化合物, 六価クロム化合物, 砒素およびその化合物, 総水銀, アルキル水銀化合物, PCB, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, ジクロロメタン, 四塩化炭素, 1,2-ジクロロエタン, 1,1-ジクロロエチレン, シス-1,2-ジクロロエチレン, 1,1,1-トリクロロエタン, 1,1,2-トリクロロエタン, 1,3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, ベンゼン, セレンおよびその化合物, フェノール類, 銅およびその化合物, 亜鉛およびその化合物, 溶解性鉄, 溶解性マンガン, クロムおよびその化合物, フッ素化合物, 水素イオン濃度, 生物化学的酸素要求量, 浮遊物質, n-ヘキサン抽出物質 (鉱油類含有量, 動植物油脂類含有量), 窒素含有量, 燐含有量, ヨウ素消費量, アンモニア性窒素含有量, 亜硝酸性窒素および硝酸性窒素含有量, ほう素化合物, 1,4-ジオキサン

下水道 上六印刷 排水採水用拮項目 (1 地点, 年間 5 回)

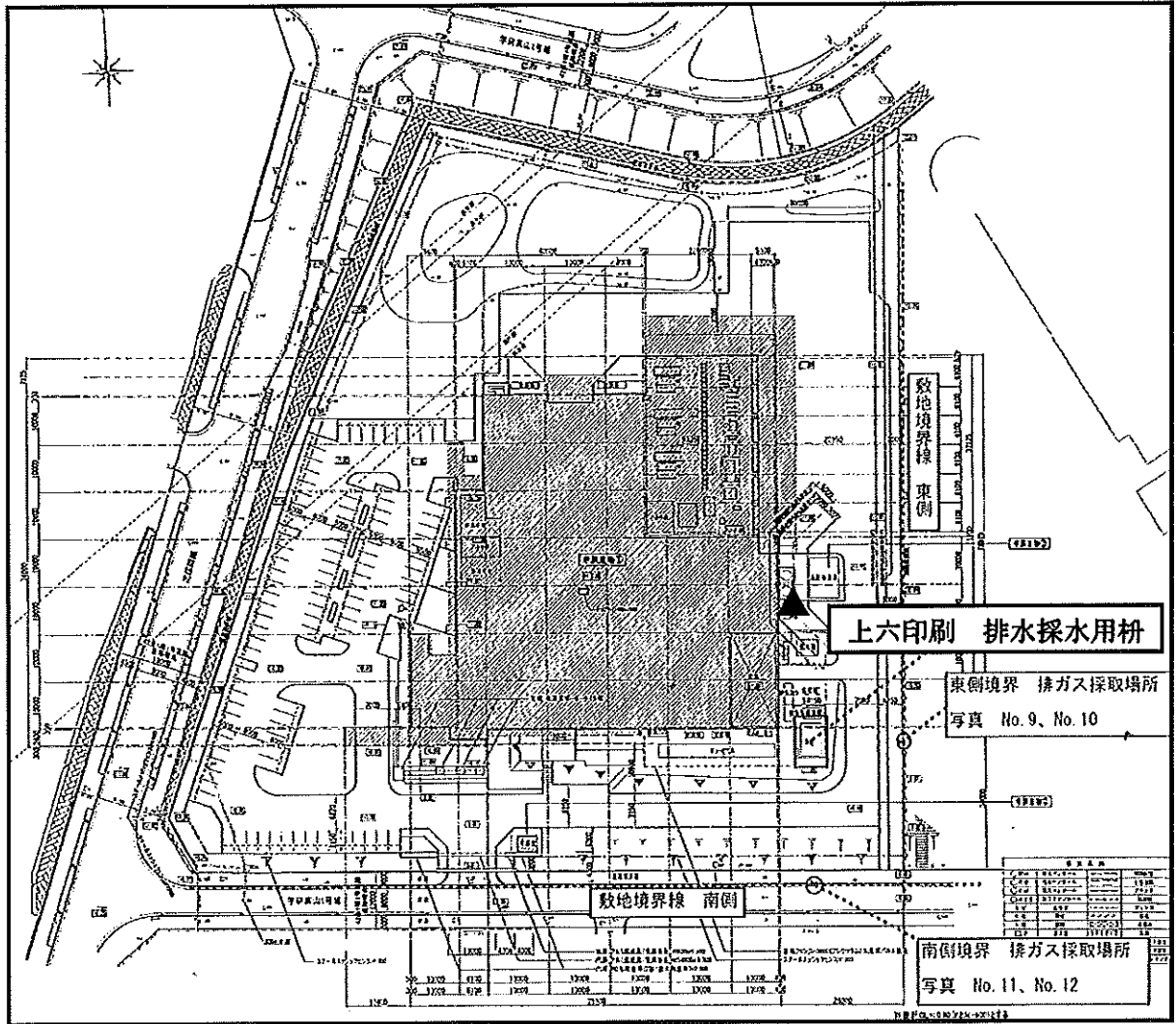
カドミウムおよびその化合物, シアン化合物, 有機燐化合物, 鉛およびその化合物, 六価クロム化合物, 砒素およびその化合物, 総水銀, アルキル水銀化合物, PCB, トリクロロエチレン, テトラクロロエチレン, 四塩化炭素, 1,1,1-トリクロロエタン, ジクロロメタン, 1,2-ジクロロエタン, 1,1,2-トリクロロエタン, 1,1-ジクロロエチレン, シス-1,2-ジクロロエチレン, ベンゼン, セレンおよびその化合物, 1,3-ジクロロプロペン, チウラム, シマジン, チオベンカルブ, 水素イオン濃度, ほう素化合物, アンモニア性窒素, 亜硝酸性および硝酸性窒素含有量, フェノール類, 銅およびその化合物, 亜鉛およびその化合物, 溶解性鉄, 溶解性マンガン, クロムおよびその化合物, フッ素化合物, 生物化学的酸素要求量, 浮遊物質, n-ヘキサン抽出物質 (鉱油類含有量, 動植物油脂類含有量), ヨウ素消費量, 窒素含有量, 燐含有量, 1,4-ジオキサン



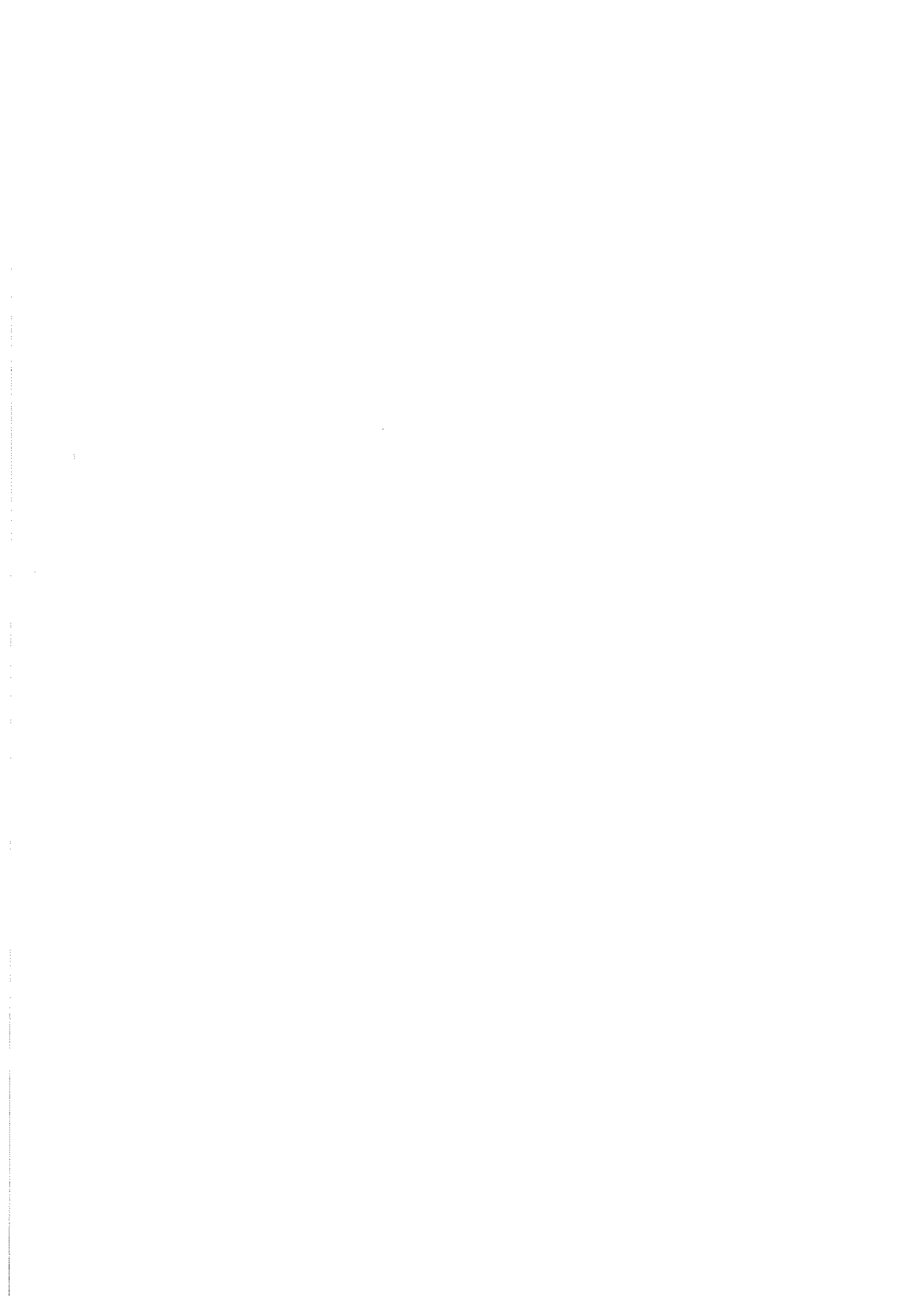
下水道排水に係る調査地点図



下水道排水に係る調査地点図



下水道排水に係る調査地点図



## 2. 学研高山地区に係る調査結果

### 2.1 大気質 一般環境項目

#### 2.1.1 調査項目および測定方法

調査項目	測定方法	
水素イオン濃度 (雨水)	雨水簡易採取法	JIS K0101
窒素酸化物	TEA 円筒ろ紙法	-
硫黄酸化物	TEA 円筒ろ紙法	-
微小粒子状物質	$\beta$ 線吸収法	環境大気常時監視 マニュアル 第6版

#### 2.1.2 調査結果

調査項目 調査月	水素イオン濃度 (雨水)		窒素酸化物 (ppm)		硫黄酸化物 (ppm)	
	平成 26 年 1 月	5.4	(5.0)	0.009	(0.010)	0.0029
2 月	5.8	(5.6)	0.012	(0.011)	0.0029	(0.0030)
3 月	5.2	(5.1)	0.010	(0.010)	0.0030	(0.0031)
4 月	5.5	(4.8)	0.007	(0.008)	0.0031	(0.0032)
5 月	6.3	(5.4)	0.006	(0.007)	0.0031	(0.0032)
6 月	6.6	(6.8)	0.007	(0.007)	0.0032	(0.0033)
7 月	4.5	(4.8)	0.007	(0.007)	0.0031	(0.0032)
8 月	6.9	(7.1)	0.007	(0.007)	0.0031	(0.0031)
9 月	4.6	(5.0)	0.005	(0.006)	0.0031	(0.0030)
10 月	4.9	(6.4)	0.006	(0.007)	0.0029	(0.0030)
11 月	4.7	(4.5)	0.009	(0.011)	0.0030	(0.0030)
12 月	4.9	(4.6)	0.011	(0.012)	0.0032	(0.0033)
平成 27 年 1 月	5.0	(4.9)	0.012	(0.014)	<del>0.0032</del> 0.0032	(0.0034)
2 月	4.6	(4.5)	0.010	(0.011)	0.0031	(0.0032)
3 月	5.0	(4.9)	0.009	(0.011)	0.0031	(0.0032)
最小値	4.5	-	0.005	-	0.0029	-
最大値	6.9	-	0.012	-	<del>0.0032</del> 0.0032	-
平均値	5.3	-	0.008	-	<del>0.0031</del> 0.0050	-

※カッコ内の値はサイエンスプラザを除く生駒市内の平均値である。

## 2.2 大気質 沿道項目

### 2.2.1 調査項目および測定方法

調査項目	測定方法	
二酸化硫黄	溶液導電率法	JIS B 7952
窒素酸化物	吸光光度法（ザルツマン比色法）	JIS B 7953
浮遊粒子状物質	β線吸収法	JIS B 7954
一酸化炭素	非分散型赤外線吸収法	JIS B 7951
微小粒子状物質	β線吸収法	環境大気常時監視 マニュアル 第6版
風向・風速	微風向風速計	地上気象観測指針

### 2.2.2 調査結果（国道163号線と市道芝庄田線との交差点）

調査年月日：平成26年11月5～11日

調査項目		測定値	環境基準値
二酸化硫黄 (ppm)	1日平均最高値	0.003	0.04
	1時間最高値	0.005	0.1
二酸化窒素 (ppm)	1日平均最高値	0.021	0.06
一酸化窒素 (ppm)	1日平均最高値	0.048	-
窒素酸化物 (ppm)	1日平均最高値	0.069	-
浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	1日平均最高値	0.036	0.10
	1時間最高値	0.081	0.20
一酸化炭素 (ppm)	1日平均最高値	0.4	10
	8時間平均最高値	0.6	20
微小粒子状物質 (μg/m <sup>3</sup> )	1日平均最高値	23	35
風向 (16方位)	最多風向	北西	-
風速 (m/Sec)	期間平均値	0.6	-

#### ※環境基準

二酸化硫黄：1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。

二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

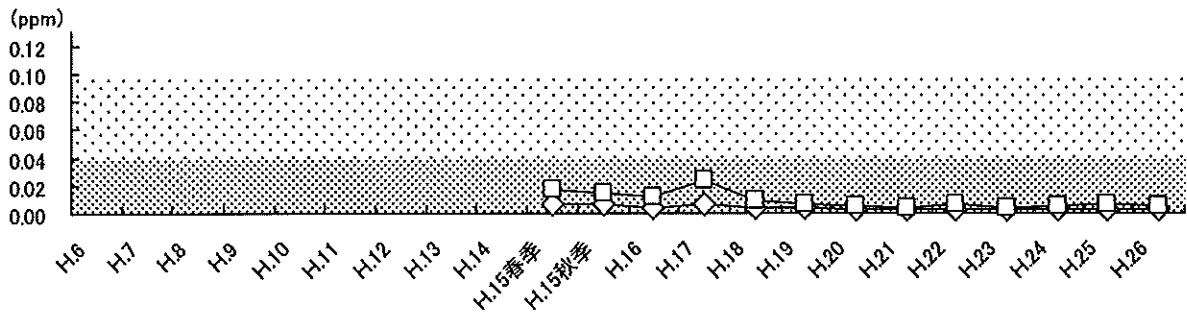
浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m<sup>3</sup>以下であること。

一酸化炭素：1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

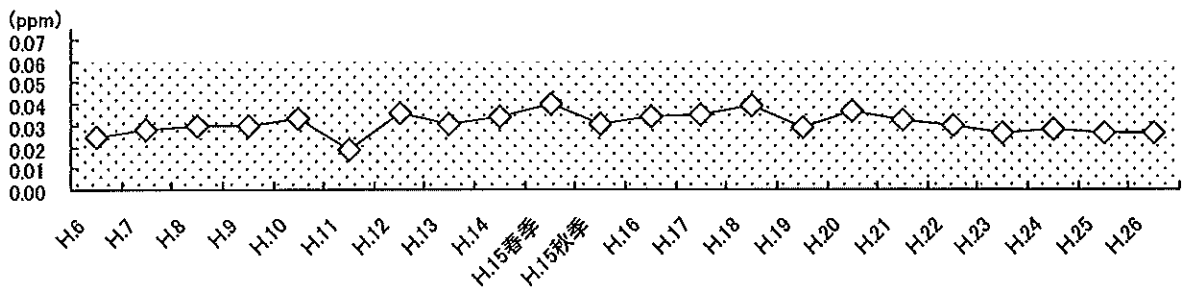
微小粒子状物質：1年平均値が15μg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ1日平均値が35μg/m<sup>3</sup>以下であること。

2.2.3 大気質 沿道項目の経年変化 (国道 163 号線と市道芝庄田線との交差点)

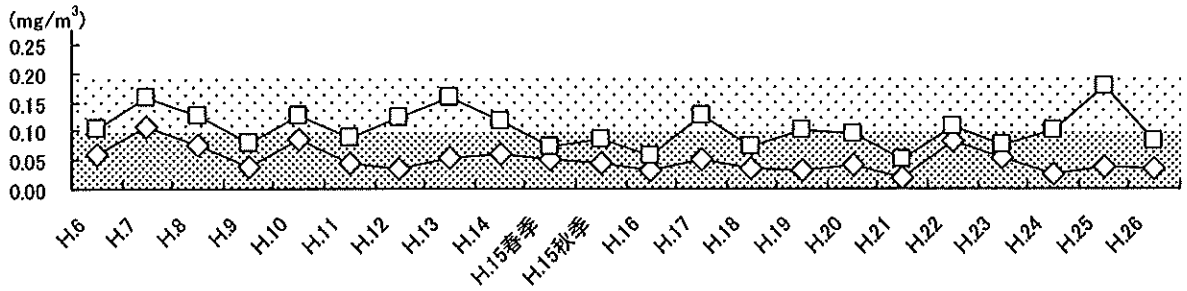
二酸化硫黄    ◻ 1日平均値基準    ◻ 1時間値基準    ◇ 1日平均最高値    □ 1時間最高値



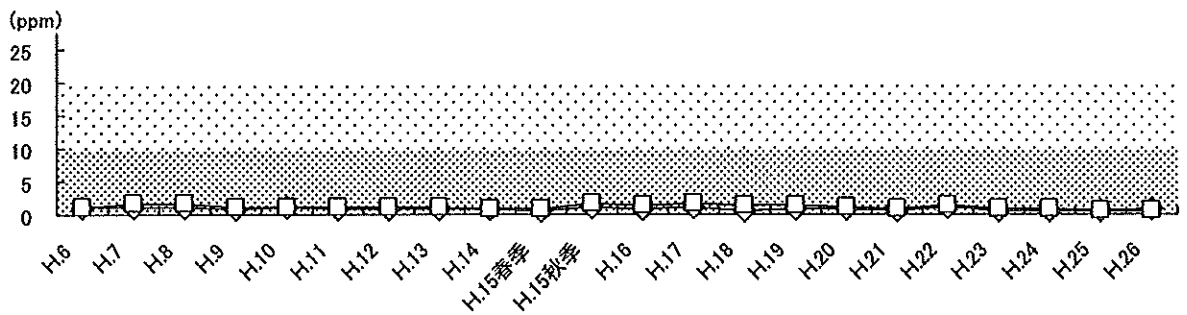
二酸化窒素    ◻ 1日平均値基準    ◇ 1日平均最高値



浮遊粒子状物質    ◻ 1日平均値基準    ◻ 1時間値基準    ◇ 1日平均最高値    □ 1時間最高値



一酸化炭素    ◻ 1日平均値基準    ◻ 8時間平均値基準    ◇ 1日平均最高値    □ 8時間平均最高値





## 2.3 水質 河川・調整池項目

### 2.3.1 調査項目、測定方法および定量下限値

#### 生活環境の保全に関する環境基準項目および付帯項目

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102.7	-
水温	JIS K0102.7	-
水素イオン濃度	JIS K0102.12.1	-
生物学的酸素要求量	JIS K0102.21	0.5mg/L
化学的酸素要求量	JIS K0102.17	0.5mg/L
浮遊物質	環告 59 号付表 9	1mg/L
溶存酸素量	JIS K0102.32	0.5mg/L
大腸菌群数	環告 59 号別表 2 (最確数法)	2.0MPN/100mL
流量	建設省河川砂防技術	-

#### 人の健康の保護に関する環境基準項目

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウム	JIS K0102.55	0.0003mg/L
全シアン	JIS K0102.38.1.2 及び 38.3	0.01mg/L
鉛	JIS K0102.54	0.001mg/L
六価クロム	JIS K0102.65.2	0.02mg/L
砒素	JIS K0102.61.2	0.005mg/L
総水銀	環告 59 号付表 1	0.0005mg/L
アルキル水銀	環告 59 号付表 2	0.0005mg/L
PCB	環告 59 号付表 3	0.0005mg/L
ジクロロメタン	JIS K0125.5.2	0.002mg/L
四塩化炭素	JIS K0125.5.2	0.0002mg/L
1,2-ジクロロエタン	JIS K0125.5.2	0.0004mg/L
1,1-ジクロロエチレン	JIS K0125.5.2	0.002mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン	JIS K0125.5.2	0.004mg/L
1,1,1-トリクロロエタン	JIS K0125.5.2	0.1mg/L
1,1,2-トリクロロエタン	JIS K0125.5.2	0.0006mg/L
トリクロロエチレン	JIS K0125.5.2	0.003mg/L
テトラクロロエチレン	JIS K0125.5.2	0.001mg/L
1,3-ジクロロプロペン	JIS K0125.5.2	0.0002mg/L
チウラム	環告 59 号付表 4	0.0006mg/L
シマジン	環告 59 号付表 5	0.0003mg/L
チオベンカルブ	環告 59 号付表 5	0.002mg/L
ベンゼン	JIS K0125.5.2	0.001mg/L
セレン	JIS K0102.67.2	0.005mg/L
硝酸性及び亜硝酸性窒素	JIS K0102.43.2.5 及び 43.1	0.05mg/L
ふっ素	JIS K0102.34.1	0.08mg/L
ほう素	JIS K0102.47.3	0.01mg/L
1,4-ジオキサン	環告 59 号付表 7	0.005mg/L

2.3.2 調査結果

西浦川

年度	平成25年度	平成26年度				農業用水基準
	H26.2.12	H26.5.7	H26.8.6	H26.11.5	H27.2.4	
調査項目	H26.2.12	H26.5.7	H26.8.6	H26.11.5	H27.2.4	
気温 (°C)	10.2	24.0	29.0	15.0	6.5	-
水温 (°C)	6.1	15.9	21.4	13.6	8.2	-
水素イオン濃度	<u>7.6</u>	7.4	<u>7.6</u>	7.5	<u>8.0</u>	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	0.6	0.8	0.7	1.7	<0.5	-
化学的酸素要求量 (mg/L)	2.5	3.8	5.3	3.1	2.0	6以下
浮遊物質量 (mg/L)	3	5	9	5	2	100以下
溶存酸素量 (mg/L)	11	9.0	7.3	9.4	11	5以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)	3.3 × 10 <sup>2</sup>	3.3 × 10 <sup>3</sup>	1.1 × 10 <sup>4</sup>	1.3 × 10 <sup>4</sup>	3.3 × 10 <sup>2</sup>	-
流量 (m <sup>3</sup> /sec)	0.0050	0.0019	0.0023	0.0056	0.0029	-

下線付きの値は農業用水基準を満足していない項目を示している。

山田川

年度	平成25年度	平成26年度				農業用水基準
	H26.2.12	H26.5.7	H26.8.6	H26.11.5	H27.2.4	
調査項目	H26.2.12	H26.5.7	H26.8.6	H26.11.5	H27.2.4	
気温 (°C)	10.0	24.0	31.5	15.4	6.0	-
水温 (°C)	7.3	23.5	25.3	15.6	8.2	-
水素イオン濃度	<u>7.6</u>	<u>8.2</u>	7.2	<u>7.8</u>	<u>8.0</u>	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	<0.5	4.1	1.2	1.1	<0.5	-
化学的酸素要求量 (mg/L)	2.1	4.7	5.7	2.6	2.2	6以下
浮遊物質量 (mg/L)	1	1	11	1	<1	100以下
溶存酸素量 (mg/L)	12	10	8.4	9.8	12	5以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)	3.3 × 10 <sup>3</sup>	4.9 × 10 <sup>5</sup>	1.3 × 10 <sup>5</sup>	7.9 × 10 <sup>3</sup>	4.9 × 10 <sup>3</sup>	-
流量 (m <sup>3</sup> /sec)	0.0158	0.0019	0.0011	0.0057	0.0206	-

下線付きの値は農業用水基準を満足していない項目を示している。

## 調整池

調査項目	年度	平成25	平成26				農業用 水基準
		年度	年度	年度	年度	年度	
		H26. 2.12	H26. 5.7	H26. 8.6	H26. 11.5	H27. 2.4	
気温	(°C)	8.2	24.0	31.5	15.0	7.0	-
水温	(°C)	11.0	23.0	29.5	16.7	9.0	-
水素イオン濃度		7.2	<u>7.8</u>	<u>9.1</u>	<u>7.7</u>	<u>7.8</u>	6.0~ 7.5
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	3.2	1.7	4.2	2.1	0.9	-
化学的酸素要求量	(mg/L)	4.6	3.9	<u>6.9</u>	4.0	2.8	6以下
浮遊物質	(mg/L)	7	2	22	9	2	100以下
溶存酸素量	(mg/L)	13	8.7	14	7.8	12	5以上
大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.3 ×10 <sup>1</sup>	3.3 ×10 <sup>2</sup>	1.1 ×10 <sup>1</sup>	1.3 ×10 <sup>1</sup>	3.3 ×10 <sup>2</sup>	-

下線付きの値は農業用水基準を満足していない項目を示している。

※農業用水基準（農林省公害研究会 昭和45年，農林水産技術会議昭和46年10月4日）

「農業（水稲）揚水基準」は、農林水産省が昭和44年春から約1ヵ年間、汚濁物質別について「水稲」に被害を与えない限度濃度を検討し、学識経験者の意見も取り入れて昭和45年3月に定めた基準で、法的な効力はないが水稲の正常な生育のために望ましいかんがい用水の指標として利用されている。

人の健康の保護に関する環境基準項目（調整池）

調査年月日：平成26年8月6日

調査項目	調査結果	人の健康の保護に関する環境基準
カドミウム (mg/L)	<0.0003	0.003 以下
全シアン (mg/L)	<0.01	検出されないこと
鉛 (mg/L)	<0.001	0.01 以下
六価クロム (mg/L)	<0.02	0.05 以下
砒素 (mg/L)	<0.005	0.01 以下
総水銀 (mg/L)	<0.0005	0.0005 以下
アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	0.02 以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	0.002 以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	0.004 以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	0.1 以下
シス-1,2-ジクロロエチ (mg/L)	<0.004	0.04 以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.1	1 以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	0.006 以下
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.003	0.03 以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01 以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	0.002 以下
チウラム (mg/L)	<0.0006	0.006 以下
シマジン (mg/L)	<0.0003	0.003 以下
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	0.02 以下
ベンゼン (mg/L)	<0.001	0.01 以下
セレン (mg/L)	<0.005	0.01 以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.05	10 以下
ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.8 以下
ほう素 (mg/L)	0.01	1 以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	0.05 以下

2.3.3 過年度調査結果

過年度 調査結果 (西浦川 平成6~25年)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値※
気温 (°C)	3.5	35.0	20.0	-
水温 (°C)	5.2	26.0	15.9	-
水素イオン濃度	6.3	8.4	-	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	<0.5	2.2	0.7	-
化学的酸素要求量 (mg/L)	1.6	11	4.1	6以下
浮遊物質 (mg/L)	<1	53	8.2	100以下
溶存酸素量 (mg/L)	5.0	12	9.1	5以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)	$4.6 \times 10^1$	$1.3 \times 10^5$	-	-
流量 (m <sup>3</sup> /sec)	0.0005	0.010	0.0034	-
カドミウム (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003以下
全シアン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.01以下
六価クロム (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.05以下
砒素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	1以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.006以下
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.03以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002以下
チウラム (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.006以下
シマジン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003以下
チオベンカルブ (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02以下
ベンゼン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
セレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	0.08	0.47	0.19	10以下
ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.11	<0.08	0.8以下
ほう素 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	1以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下

※基準値が「人の健康の保護に関する環境基準」と「農業用水基準」の双方で定められている項目については、より厳しい「人の健康の保護に関する環境基準」の値を表記した。

過年度 調査結果 (山田川 平成6~25年)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値※
気温 (°C)	3.6	37.2	20.6	-
水温 (°C)	5.1	32.0	18.4	-
水素イオン濃度	6.6	<u>9.5</u>	-	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	<0.5	6.6	1.5	-
化学的酸素要求量 (mg/L)	1.8	<u>10</u>	4.2	6以下
浮遊物質量 (mg/L)	<1	<u>110</u>	5.2	100以下
溶存酸素量 (mg/L)	7.6	17	11	5以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)	$2.3 \times 10^2$	$7.9 \times 10^5$	-	-
流量 (m <sup>3</sup> /sec)	0.0013	0.038	0.010	-
カドミウム (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003以下
全シアン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.01以下
六価クロム (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.05以下
砒素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1以下
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	1以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.006以下
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.03以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002以下
チウラム (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.006以下
シマジン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003以下
チオベンカルブ (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02以下
ベンゼン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
セレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.08	0.97	0.39	10以下
ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.10	<0.08	0.8以下
ほう素 (mg/L)	<0.02	0.04	<0.02	1以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下

※基準値が「人の健康の保護に関する環境基準」と「農業用水基準」の双方で定められている項目については、より厳しい「人の健康の保護に関する環境基準」の値を表記した。

過年度 調査結果 (調整池 平成 6~25 年)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値※
気温 (°C)	4.0	36.5	20.6	-
水温 (°C)	5.0	32.4	19.2	-
水素イオン濃度	6.5	<u>9.6</u>	-	6.0~7.5
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	<0.5	9.9	3.2	-
化学的酸素要求量 (mg/L)	3.2	<u>12</u>	<u>6.4</u>	6 以下
浮遊物質 (mg/L)	<1	18	7	100 以下
溶存酸素量 (mg/L)	5.0	18	12	5 以上
大腸菌群数 (MPN/100mL)	6.8	4.9×10 <sup>5</sup>	-	-
カドミウム (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003 以下
全シアン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	検出されないこと
鉛 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.01 以下
六価クロム (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.05 以下
砒素 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005 以下
アルキル水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
P C B (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
ジクロロメタン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02 以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002 以下
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.004 以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.04 以下
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	1 以下
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.006 以下
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.03 以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.01 以下
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.002 以下
チウラム (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.006 以下
シマジン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003 以下
チオベンカルブ (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02 以下
ベンゼン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
セレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.01 以下
硝酸性及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	<0.04	0.35	0.08	10 以下
ふっ素 (mg/L)	<0.08	0.14	0.09	0.8 以下
ほう素 (mg/L)	<0.02	0.03	0.02	1 以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05 以下

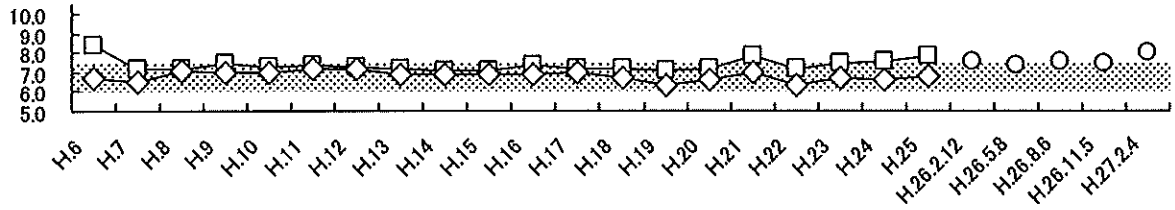
※基準値が「人の健康の保護に関する環境基準」と「農業用水基準」の双方で定められている項目については、より厳しい「人の健康の保護に関する環境基準」の値を表記した。

### 2.3.4 経年変化

#### 経年変化（西浦川）

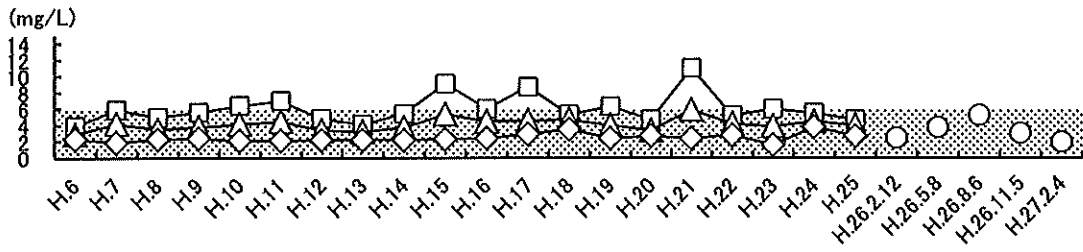
水素イオン濃度

基準 最大値 最小値 測定値



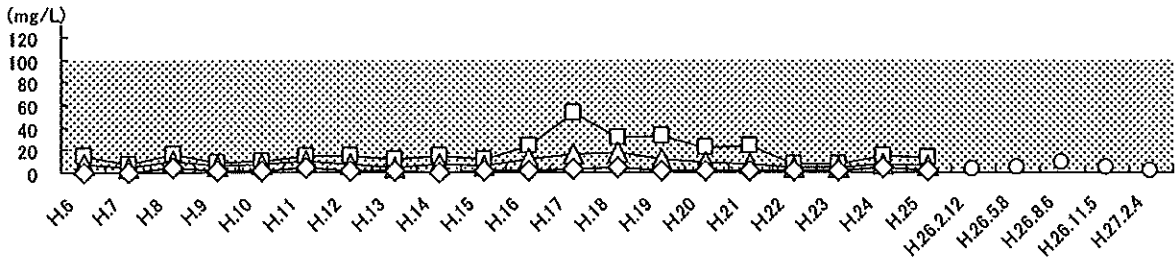
化学的酸素要求量

基準 最大値 平均值 最小値 測定値



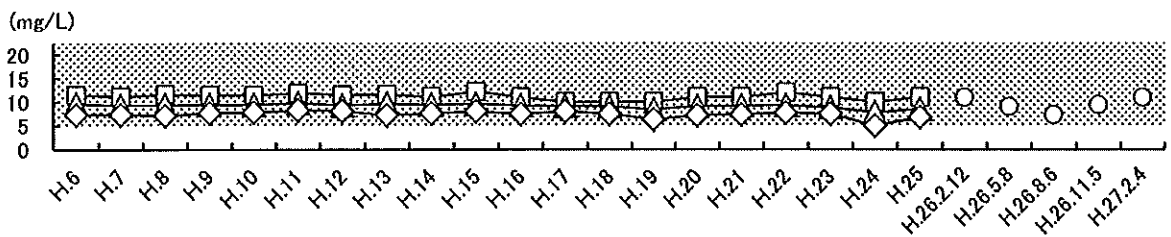
浮遊物質

基準 最大値 平均值 最小値 測定値



溶存酸素量

基準 最大値 平均值 最小値 測定値

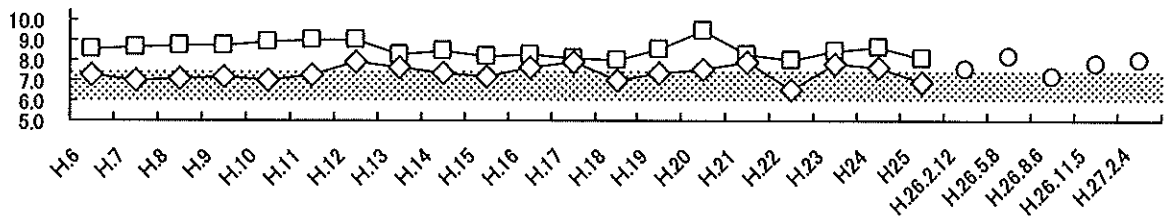




# 経年変化 (山田川)

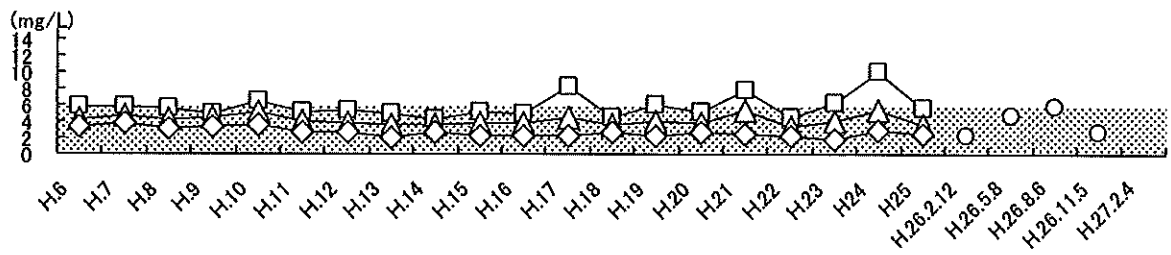
水素イオン濃度

基準 —□— 最大値 —◇— 最小値 ○ 測定値



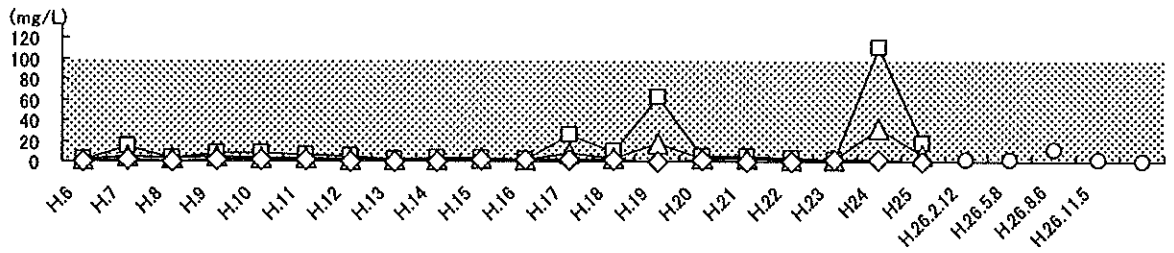
化学的酸素要求量

基準 —□— 最大値 —△— 平均値 —◇— 最小値 ○ 測定値



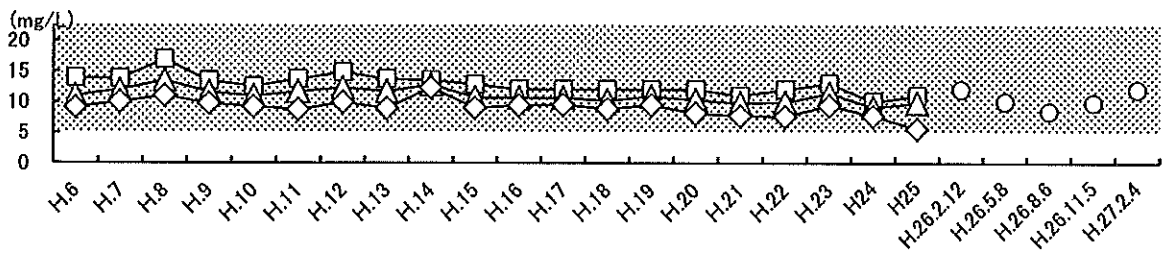
浮遊物質

基準 —□— 最大値 —△— 平均値 —◇— 最小値 ○ 測定値



溶存酸素量

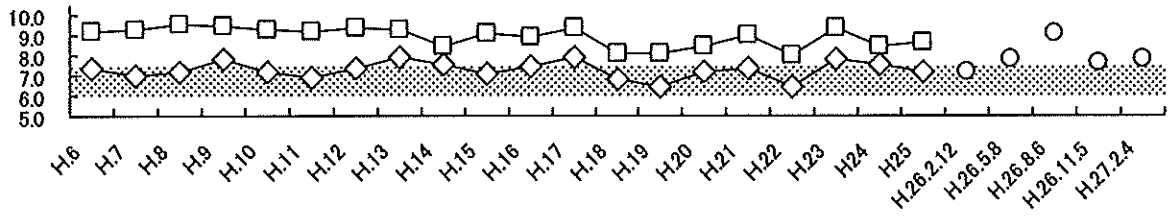
基準 —□— 最大値 —△— 平均値 —◇— 最小値 ○ 測定値



経年変化（調整池）

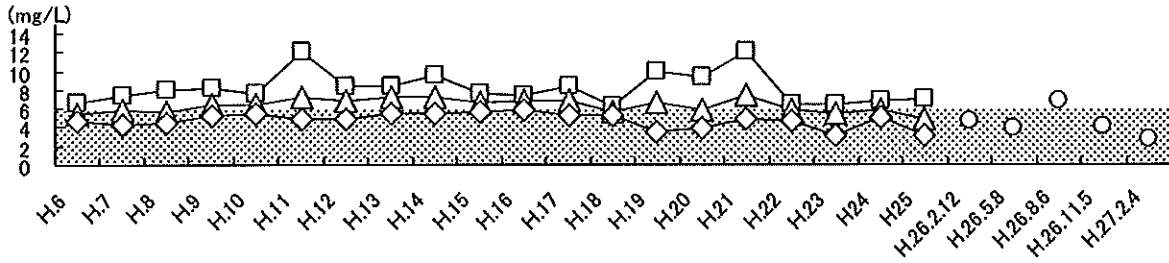
水素イオン濃度

基準 —□— 最大値 —◇— 最小値 ○ 測定値



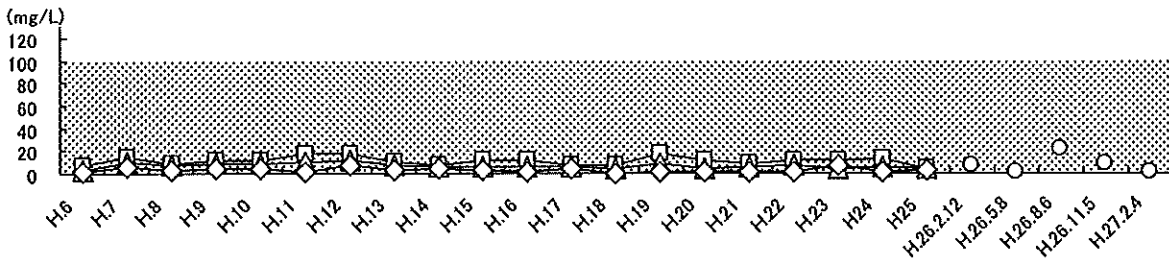
化学的酸素要求量

基準 —□— 最大値 —△— 平均値 —◇— 最小値 ○ 測定値



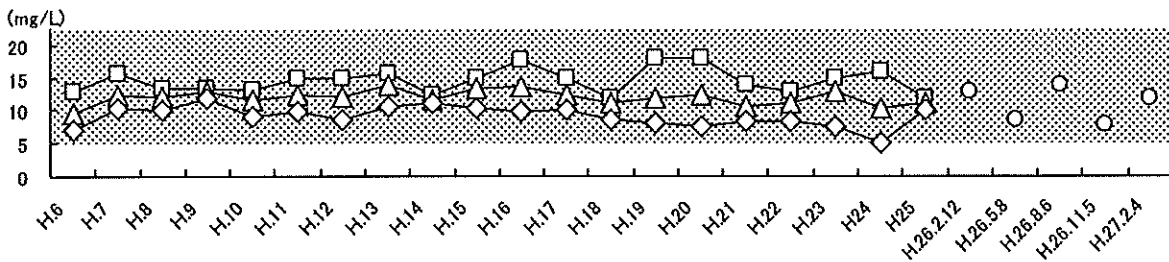
浮遊物質

基準 —□— 最大値 —△— 平均値 —◇— 最小値 ○ 測定値



溶存酸素量

基準 —□— 最大値 —△— 平均値 —◇— 最小値 ○ 測定値



## 2.4 水質 井戸水項目

### 2.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

#### 厚生労働省令第101号 水質基準に関する項目

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102 .7	-
水温	JIS K0102 .7	-
一般細菌	厚生労働省告示第261号 別表 1	-
大腸菌	厚生労働省告示第261号 別表 2	-
カドミウム及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.0003mg/L
水銀及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 7	0.00005mg/L
セレン及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 8	0.001mg/L
鉛及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.001mg/L
ヒ素及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 10	0.001mg/L
六価クロム化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.005mg/L
シアン化物イオン及び塩化シアン	厚生労働省告示第261号 別表 12	0.001mg/L
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.01mg/L
フッ素及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.08mg/L
ホウ素及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.01mg/L
四塩化炭素	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.0002mg/L
1,4-ジオキサン	厚生労働省告示第261号 別表 16	0.005mg/L
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.004mg/L
ジクロロメタン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.002mg/L
テトラクロロエチレン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.001mg/L
トリクロロエチレン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.001mg/L
ベンゼン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.001mg/L
塩素酸	厚生労働省告示第261号 別表 16の2	0.06mg/L
クロロ酢酸	厚生労働省告示第261号 別表 17	0.002mg/L
クロロホルム	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.006mg/L
ジクロロ酢酸	厚生労働省告示第261号 別表 17	0.004mg/L
ジブromクロロメタン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.01mg/L
臭素酸	厚生労働省告示第261号 別表 18	0.001mg/L
総トリハロメタン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.01mg/L
トリクロロ酢酸	厚生労働省告示第261号 別表 17	0.02mg/L
ブromジクロロメタン	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.003mg/L
ブromホルム	厚生労働省告示第261号 別表 15	0.009mg/L
ホルムアルデヒド	厚生労働省告示第261号 別表 19	0.008mg/L
亜鉛及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.01mg/L
アルミニウム及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.02mg/L
鉄及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 5	0.03mg/L
銅及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 6	0.01mg/L
ナトリウム及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 4	0.1mg/L
マンガン及びその化合物	厚生労働省告示第261号 別表 5	0.005mg/L
塩化物イオン	厚生労働省告示第261号 別表 13	0.5mg/L
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	厚生労働省告示第261号 別表 5	0.5mg/L
蒸発残留物	厚生労働省告示第261号 別表 23	25mg/L
陰イオン界面活性剤	厚生労働省告示第261号 別表 24	0.02mg/L
ジオスミン	厚生労働省告示第261号 別表 27	0.000001mg/L
2-メチルイソボルネオール	厚生労働省告示第261号 別表 27	0.000001mg/L
非イオン界面活性剤	厚生労働省告示第261号 別表 28	0.005mg/L
フェノール類	厚生労働省告示第261号 別表 29	0.0005mg/L
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	厚生労働省告示第261号 別表 30	0.3mg/L
水素イオン濃度	厚生労働省告示第261号 別表 31	-
味	厚生労働省告示第261号 別表 33	-
臭気	厚生労働省告示第261号 別表 34	-
色度	厚生労働省告示第261号 別表 36	0.5度
濁度	厚生労働省告示第261号 別表 39	0.2度

## 2.4.2 調査結果

調査結果 (No. 1 井戸)

調査年月日：平成 26 年 8 月 6 日

調査項目	調査結果	水道法基準	農業用水基準
気温 (°C)	31.5	-	-
水温 (°C)	17.5	-	-
一般細菌 (個/mL)	2	100以下	-
大腸菌	陰性	検出されないこと	-
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	<0.0003	0.003以下	-
水銀及びその化合物 (mg/L)	<0.00005	0.0005以下	-
セレン及びその化合物 (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
鉛及びその化合物 (mg/L)	0.002	0.01以下	-
ヒ素及びその化合物 (mg/L)	0.001	0.01以下	0.05以下
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シアン化物イオン及び塩化シアン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (mg/L)	<0.01	10以下	-
フッ素及びその化合物 (mg/L)	0.24	0.8以下	-
ホウ素及びその化合物 (mg/L)	0.08	1.0以下	-
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	0.002以下	-
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	0.02以下	-
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ベンゼン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
塩素酸 (mg/L)	<0.06	0.6以下	-
クロロ酢酸 (mg/L)	<0.002	0.02以下	-
クロロホルム (mg/L)	<0.006	0.06以下	-
ジクロロ酢酸 (mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジブロモクロロメタン (mg/L)	<0.01	0.1以下	-
臭素酸 (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
総トリハロメタン (mg/L)	<0.01	0.1以下	-
トリクロロ酢酸 (mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ブロモジクロロメタン (mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ブロモホルム (mg/L)	<0.009	0.09以下	-
ホルムアルデヒド (mg/L)	<0.008	0.08以下	-
亜鉛及びその化合物 (mg/L)	0.02	1.0以下	0.5以下
アルミニウム及びその化合物 (mg/L)	0.01	0.2以下	-
鉄及びその化合物 (mg/L)	<u>3.5</u>	0.3以下	-
銅及びその化合物 (mg/L)	0.02	1.0以下	0.02以下
ナトリウム及びその化合物 (mg/L)	29	200以下	-
マンガン及びその化合物 (mg/L)	<u>0.28</u>	0.05以下	-
塩化物イオン (mg/L)	3.9	200以下	-
カルシウム、マグネシウム等(硬度) (mg/L)	60	300以下	-
蒸発残留物 (mg/L)	210	500以下	-
陰イオン界面活性剤 (mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ジオオスミン (mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
2-メチルイソボルネオール (mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
非イオン界面活性剤 (mg/L)	<0.005	0.02以下	-
フェノール類 (mg/L)	<0.0005	0.005以下	-
有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	0.3	3以下	-
pH値	7.2	5.8~8.6	6.0~7.5
味	異常なし	異常でないこと	-
臭気	異常なし	異常でないこと	-
色度 (度)	0.6	5度以下	-
濁度 (度)	0.3	2度以下	-

※下線付きの値は基準値を満足していない項目を示している

調査項目	調査結果	水道法基準	農業用水基準
気温 (°C)	31.5	-	-
水温 (°C)	19.3	-	-
一般細菌 (個/mL)	1	100以下	-
大腸菌	陰性	検出されないこと	-
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	<0.0003	0.003以下	-
水銀及びその化合物 (mg/L)	<0.00005	0.0005以下	-
セレン及びその化合物 (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
鉛及びその化合物 (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ヒ素及びその化合物 (mg/L)	0.001	0.01以下	0.05以下
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シアン化物イオン及び塩化シアン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (mg/L)	<0.01	10以下	-
フッ素及びその化合物 (mg/L)	0.18	0.8以下	-
ホウ素及びその化合物 (mg/L)	0.08	1.0以下	-
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	0.002以下	-
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	0.02以下	-
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ベンゼン (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
塩素酸 (mg/L)	<0.06	0.6以下	-
クロロ酢酸 (mg/L)	<0.002	0.02以下	-
クロロホルム (mg/L)	<0.006	0.06以下	-
ジクロロ酢酸 (mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジブロモクロロメタン (mg/L)	<0.01	0.1以下	-
臭素酸 (mg/L)	<0.001	0.01以下	-
総トリハロメタン (mg/L)	<0.01	0.1以下	-
トリクロロ酢酸 (mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ブロモジクロロメタン (mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ブロモホルム (mg/L)	<0.009	0.09以下	-
ホルムアルデヒド (mg/L)	<0.008	0.08以下	-
亜鉛及びその化合物 (mg/L)	<0.01	1.0以下	0.5以下
アルミニウム及びその化合物 (mg/L)	0.01	0.2以下	-
鉄及びその化合物 (mg/L)	<b>2.8</b>	0.3以下	-
銅及びその化合物 (mg/L)	<0.01	1.0以下	0.02以下
ナトリウム及びその化合物 (mg/L)	16	200以下	-
マンガン及びその化合物 (mg/L)	<b>0.34</b>	0.05以下	-
塩化物イオン (mg/L)	4.2	200以下	-
カルシウム、マグネシウム等(硬度) (mg/L)	84	300以下	-
蒸発残留物 (mg/L)	180	500以下	-
陰イオン界面活性剤 (mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ジオスミン (mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
2-メチルイソボルネオール (mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
非イオン界面活性剤 (mg/L)	<0.005	0.02以下	-
フェノール類 (mg/L)	<0.0005	0.005以下	-
有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	0.4	3以下	-
pH値	7.4	5.8~8.6	6.0~7.5
味	異常なし	異常でないこと	-
臭気	硫黄臭	異常でないこと	-
色度 (度)	0.8	5度以下	-
濁度 (度)	0.5	2度以下	-

※下線付きの値は基準値を満足していない項目を示している

調査項目		調査結果	水道法基準	農業用水基準
気温	(°C)	31.5	-	-
水温	(°C)	17.3	-	-
一般細菌	(個/mL)	1	100以下	-
大腸菌	-	陰性	検出されないこと	-
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	<0.0003	0.003以下	-
水銀及びその化合物	(mg/L)	<0.00005	0.0005以下	-
セレン及びその化合物	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
鉛及びその化合物	(mg/L)	0.005	0.01以下	-
ヒ素及びその化合物	(mg/L)	0.002	0.01以下	0.05以下
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シアン化物イオン及び塩化シアン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/L)	<0.01	10以下	-
フッ素及びその化合物	(mg/L)	0.25	0.8以下	-
ホウ素及びその化合物	(mg/L)	0.10	1.0以下	-
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	0.002以下	-
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	0.05以下	-
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
塩素酸	(mg/L)	<0.06	0.6以下	-
クロロ酢酸	(mg/L)	<0.002	0.02以下	-
クロロホルム	(mg/L)	<0.006	0.06以下	-
ジクロロ酢酸	(mg/L)	<0.004	0.04以下	-
ジブromokロロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
臭素酸	(mg/L)	<0.001	0.01以下	-
総トリハロメタン	(mg/L)	<0.01	0.1以下	-
トリクロロ酢酸	(mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ブromोजクロロメタン	(mg/L)	<0.003	0.03以下	-
ブromホルム	(mg/L)	<0.009	0.09以下	-
ホルムアルデヒド	(mg/L)	<0.008	0.08以下	-
亜鉛及びその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.5以下
アルミニウム及びその化合物	(mg/L)	0.01	0.2以下	-
鉄及びその化合物	(mg/L)	<b>1.9</b>	0.3以下	-
銅及びその化合物	(mg/L)	<0.01	1.0以下	0.02以下
ナトリウム及びその化合物	(mg/L)	27	200以下	-
マンガン及びその化合物	(mg/L)	<b>0.27</b>	0.05以下	-
塩化物イオン	(mg/L)	3.9	200以下	-
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/L)	71	300以下	-
蒸発残留物	(mg/L)	200	500以下	-
陰イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.02	0.2以下	-
ジオスミン	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
2-メチルイソボルネオール	(mg/L)	<0.000001	0.00001以下	-
非イオン界面活性剤	(mg/L)	<0.005	0.02以下	-
フェノール類	(mg/L)	<0.0005	0.005以下	-
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/L)	<0.3	3以下	-
pH値	-	7.2	5.8~8.6	6.0~7.5
味	-	異常なし	異常でないこと	-
臭気	-	硫黄臭	異常でないこと	-
色度	(度)	0.9	5度以下	-
濁度	(度)	0.4	2度以下	-

※下線付きの値は基準値を満足していない項目を示している

2.4.3 過年度調査結果 (No.1 井戸 平成11~25年)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値
気温 (°C)	2.8	35.0	22.7	-
水温 (°C)	12.0	22.0	17.6	-
一般細菌 (個/mL)	0	34	3	100以下
大腸菌	陰性	陰性	陰性	検出されないこと
カドミウム及びその化合物 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.003以下
水銀及びその化合物 (mg/L)	<0.00005	<0.00005	<0.00005	0.0005以下
セレン及びその化合物 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
鉛及びその化合物 (mg/L)	<0.001	0.007	0.004	0.01以下
ヒ素及びその化合物 (mg/L)	<0.001	0.004	<0.001	0.01以下
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
シアン化物イオン及塩化シアン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
硝酸及び亜硝酸態窒素 (mg/L)	<0.01	1.2	0.10	10以下
フッ素及びその化合物 (mg/L)	<0.08	0.26	0.14	0.8以下
ホウ素及びその化合物 (mg/L)	<0.01	0.06	0.05	1以下
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.01以下
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
塩素酸 (mg/L)	<0.06	<0.06	<0.06	0.6以下
クロロ酢酸 (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下
クロロホルム (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06以下
ジクロロ酢酸 (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下
ジブロモクロロメタン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下
臭素酸 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
総トリハロメタン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下
トリクロロ酢酸 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2以下
ブロモジクロロメタン (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03以下
ブロモホルム (mg/L)	<0.009	<0.009	<0.009	0.09以下
ホルムアルデヒド (mg/L)	<0.008	<0.008	<0.008	0.08以下
亜鉛及びその化合物 (mg/L)	<0.01	0.08	0.02	0.5以下※
アルミニウム及びその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2以下
鉄及びその化合物 (mg/L)	<b>1.2</b>	<b>3.7</b>	<b>2.1</b>	0.3以下
銅及びその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.02以下※
ナトリウム及びその化合物 (mg/L)	17	31	25	200以下
マンガン及びその化合物 (mg/L)	<b>0.11</b>	<b>3.3</b>	<b>1.1</b>	0.05以下
塩化物イオン (mg/L)	3.0	28	6.4	200以下
カルシウム、マグネシウム等(硬度) (mg/L)	56	150	92	300以下
蒸発残留物 (mg/L)	110	270	190	500以下
陰イオン界面活性剤 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2以下
ジェオスミン (mg/L)	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.00001以下
2-メチルイソボルネオール (mg/L)	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.00001以下
非イオン界面活性剤 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.02以下
フェノール類 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005以下
有機物(全有機炭素(TOC)の量) (mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	3以下
水素イオン濃度	6.2	7.1	-	6.0~7.5※
色度 (度)	<1	<b>17</b>	<b>5</b>	5以下
濁度 (度)	<0.2	<b>11</b>	<b>5.1</b>	2以下

※基準値が「水道法基準」と「農業用水基準」の双方で定められている項目については、より厳しい基準を表記し、「農業用水基準」を採用した項目の基準値に“※”を表記した。

### 3. 奈良先端科学技術大学院大学に係る調査結果

#### 3.1 実験排気項目

##### 3.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102.7	-
風向風速	太田式ハンド風向風速計	0.5m/sec
大腸菌群	衛生試験法 (マッコンキー培地法)	0 個/皿
一般細菌	衛生試験法 (トリプトソイ培地法)	0 個/皿

##### 3.1.2 調査結果

###### P2 排気口直下

調査日	調査項目	気温 (°C)	風向 (16 方位)	風速 (m/sec)	大腸菌群 (個/皿)			一般細菌 (個/皿)		
平成 26 年	1 月 10 日	2.5	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	2 月 12 日	5.5	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	3 月 7 日	5.8	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	4 月 24 日	18.2	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	5 月 7 日	18.0	-	静穏	0	0	0	1	1	0
	6 月 11 日	23.0	南	1.5	0	0	0	2	1	3
	7 月 2 日	32.0	-	静穏	0	0	0	1	1	1
	8 月 6 日	29.0	-	静穏	0	0	0	1	1	1
	9 月 3 日	28.0	東	2.7	0	0	0	1	2	0
	10 月 3 日	16.4	-	静穏	0	0	0	2	3	4
	11 月 5 日	15.2	-	静穏	0	0	0	1	1	1
	12 月 3 日	7.0	南東	2.5	0	0	0	2	2	1
平成 27 年	1 月 7 日	7.0	北北東	1.2	0	0	0	0	1	0
	2 月 4 日	6.2	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	3 月 4 日	11.0	南南西	3.0	0	0	0	0	2	0
	最小値	2.5	-	静穏	0			0		
	最大値	32.0	-	3.0	0			4		
	平均値	16.7	-	-	-			-		



屋上排気口

調査日	調査項目	気温 (°C)	風向 (16方位)	風速 (m/sec)	大腸菌群 (個/皿)			一般細菌 (個/皿)		
平成26年	1月10日	0.8	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	2月12日	5.8	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	3月7日	6.2	北	1.2	0	0	0	0	0	0
	4月24日	18.2	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	5月7日	19.0	-	静穏	0	0	0	1	0	0
	6月11日	23.0	北東	1.5	0	0	0	0	0	0
	7月2日	32.2	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	8月6日	29.0	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	9月3日	27.8	南東	2.0	0	0	0	1	1	0
	10月3日	26.8	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	11月5日	15.2	-	静穏	0	0	0	0	1	0
	12月3日	5.8	南東	3.0	0	0	0	1	1	0
平成27年	1月7日	8.0	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	2月4日	6.2	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	3月4日	11.2	南	3.0	0	0	0	0	0	1
	最小値	0.8	-	静穏	0			0		
	最大値	32.2	-	3.0	0			1		
	平均値	17.5	-	-	-			-		

3.1.3 過年度調査結果 (平成6~26年)

P2 排気口直下

	気温 (°C)	大腸菌群 (個/皿)	一般細菌 (個/皿)
最小値	2.5	0	0
最大値	34.5	1	170
平均値	18.2	-	-

屋上排気口

	気温 (°C)	大腸菌群 (個/皿)	一般細菌 (個/皿)
最小値	2.3	0	0
最大値	35.0	1	21
平均値	18.6	-	-

### 3.2 実験排水項目

#### 3.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
水素イオン濃度	JIS K0102. 12. 1	-
大腸菌群数	下水試験法	0 個/mL
一般細菌	下水試験法	0 個/mL
遊離残留塩素	JIS K0102. 33. 2	0. 05mg/L

#### 3.2.2 調査結果

調査日	調査項目	水素イオン濃度 ( - )	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
平成 26 年	1 月 10 日	6. 9	0	2300	0. 1
	2 月 12 日	7. 1	0	900	0. 1
	3 月 7 日	6. 6	0	22	0. 1
	4 月 24 日	6. 7	0	24	0. 1
	5 月 7 日	6. 6	0	2400	0. 1
	6 月 11 日	6. 5	0	180	0. 2
	7 月 2 日	6. 6	0	97	0. 3
	8 月 6 日	7. 1	0	7400	0. 2
	9 月 3 日	6. 7	0	2600	0. 2
	10 月 3 日	7. 1	0	3300	0. 1
	11 月 5 日	7. 3	0	15000	0. 1
	12 月 3 日	6. 4	0	1200	0. 2
平成 27 年	1 月 7 日	6. 8	0	1300	0. 1
	2 月 4 日	7. 1	0	2600	0. 1
	3 月 4 日	7. 3	0	220	0. 2
	最小値	6. 4	0	22	0. 1
	最大値	7. 3	0	15000	0. 3
	平均値	-	-	-	0. 2

#### 3.2.3 過年度結果 (平成 6~26 年)

	水素イオン濃度 ( - )	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
最小値	6. 3	0	2	0. 05
最大値	8. 2	35000	770000	13
平均値	-	-	-	0. 9

### 3.3 RI 関係項目

#### 3.3.1 空間線量率

RI 管理区域内および周辺区域の 62 地点全てにおいて異常はみられなかった。

#### 3.3.2 排気口 平均放射能濃度

調査月	$\gamma$ 線 (Bq/cm <sup>3</sup> )	$\beta$ ( $\gamma$ ) 線 (Bq/cm <sup>3</sup> )	ヨウ素 (Bq/cm <sup>3</sup> )
平成 26 年 1 月	N. D.	N. D.	N. D.
2 月	N. D.	N. D.	N. D.
3 月	N. D.	N. D.	N. D.
4 月	N. D.	N. D.	N. D.
5 月	N. D.	N. D.	N. D.
6 月	N. D.	N. D.	N. D.
7 月	N. D.	N. D.	N. D.
8 月	N. D.	N. D.	N. D.
9 月	N. D.	N. D.	N. D.
10 月	N. D.	N. D.	N. D.
11 月	N. D.	N. D.	N. D.
12 月	N. D.	N. D.	N. D.
平成 27 年 1 月	N. D.	N. D.	N. D.
2 月	N. D.	N. D.	N. D.
3 月	N. D.	N. D.	N. D.
最大値	N. D.	N. D.	N. D.

### 3.3.3 貯留槽 放射能濃度

調査月	排水回数	排水量(m <sup>3</sup> )	γ線, β線 (濃度限度に対する割合)	
			平均値	最大値
平成 26 年 1 月	0	-	-	-
2 月	2	17.3	0.02	0.03
3 月	0	-	-	-
4 月	0	-	-	-
5 月	0	-	-	-
6 月	0	-	-	-
7 月	0	-	-	-
8 月	0	-	-	-
9 月	0	-	-	-
10 月	0	-	-	-
11 月	0	-	-	-
12 月	0	-	-	-
平成 27 年 1 月	1	26.4	0.16	0.16
2 月	0	-	-	-
3 月	0	-	-	-
最大値	-	-	0.02	0.03

排水していない月は測定を行っていない。



#### 4. 参天製薬株式会社に係る調査結果

##### 4.1 実験排気項目

##### 4.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
気温	JIS K0102.7	-
風向風速	太田式ハンド風向風速計	0.5m/sec
大腸菌群	衛生試験法 (マッコンキー培地法)	0 個/皿
一般細菌	衛生試験法 (トリプトソイ培地法)	0 個/皿
黄色ブドウ球菌	衛生試験法 (卵黄加マンニット食塩培地)	0 個/皿
緑膿菌	衛生試験法 (NAC 培地法)	0 個/皿
黒カビ	衛生試験法 (サブロー寒天培地法)	0 個/皿
カンジダ	衛生試験法 (サブロー寒天培地法)	0 個/皿

##### 4.1.2 調査結果 (排気口直下)

調査日	調査項目	気温 (°C)	風向 (16 方位)	風速 (m/sec)	大腸菌群 (個/皿)			一般細菌 (個/皿)		
平成 26 年	1 月 10 日	4.5	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	2 月 12 日	5.9	-	静穏	0	0	0	1	0	0
	3 月 7 日	7.8	-	静穏	0	0	0	0	0	1
	4 月 24 日	22.2	南南東	2.8	0	0	0	0	0	0
	5 月 7 日	24.0	-	静穏	0	0	0	1	1	0
	6 月 11 日	23.2	南南東	1.2	0	0	0	0	1	0
	7 月 2 日	34.2	南東	0.5	0	0	0	0	0	0
	8 月 6 日	30.0	-	静穏	0	0	0	1	1	1
	9 月 3 日	27.0	南	1.5	0	0	0	0	1	0
	10 月 3 日	27.6	-	静穏	0	0	0	1	1	1
	11 月 5 日	14.2	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	12 月 3 日	8.2	-	静穏	0	0	0	1	0	1
平成 27 年	1 月 7 日	9.6	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	2 月 4 日	6.1	-	静穏	0	0	0	0	0	0
	3 月 4 日	11.4	-	静穏	0	0	0	0	0	1
	最小値	4.5	-	静穏	0			0		
	最大値	34.2	-	2.8	0			1		
	平均値	19.1	-	-	-			-		

4.1.3 過年度調査結果 (平成6～26年)

	気温 (°C)	大腸菌群 (個/皿)	一般細菌 (個/皿)
最小値	4.0	0	0
最大値	34.5	2	9
平均値	18.0	-	-

4.1.4 調査結果 (製剤開発棟)

保存効力実験室床

調査項目	平成26年 2月12日			平成26年 5月7日		
	気温 (°C)	20.0			20.5	
大腸菌群 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
一般細菌 (個/皿)	1	0	0	0	0	0
黄色ブドウ球菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
緑膿菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
黒カビ (個/皿)	0	0	0	0	0	0
カンジダ (個/皿)	0	0	0	0	0	0

安全キャビネット

調査項目	平成26年 2月12日			平成26年 5月7日		
	気温 (°C)	22.0			20.5	
大腸菌群 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
一般細菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
黄色ブドウ球菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
緑膿菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
黒カビ (個/皿)	0	0	0	0	0	0
カンジダ (個/皿)	0	0	0	0	0	0

ナレッジサポートエリア2

調査項目	平成26年 2月12日			平成26年 5月7日		
	気温 (°C)	16.0			22.0	
大腸菌群 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
一般細菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
黄色ブドウ球菌 (個/皿)	0	0	0	1	0	0
緑膿菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
黒カビ (個/皿)	0	0	0	0	0	0
カンジダ (個/皿)	0	0	0	1	0	0

保存効力実験室排気口直下

調査項目	平成 26 年 2 月 12 日			平成 26 年 5 月 7 日		
	気温 (°C)	7.8			24.0	
風向 (16 方位)	-			-		
風速 (m/sec)	静穏			静穏		
大腸菌群 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
一般細菌 (個/皿)	0	0	0	0	0	0

局所排気口直下

調査項目	平成 26 年 2 月 12 日			平成 26 年 5 月 7 日		
	気温 (°C)	7.8			24.0	
風向 (16 方位)	-			-		
風速 (m/sec)	静穏			静穏		
大腸菌群 (個/皿)	0	0	0	0	0	0
一般細菌 (個/皿)	1	1	1	1	0	0



## 4.2 実験排水項目

### 4.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
水素イオン濃度	JIS K0102.12.1	-
大腸菌群数	下水試験法	0 個/mL
一般細菌	下水試験法	0 個/mL
遊離残留塩素	JIS K0102.33.2	0.05mg/L

### 4.2.2 調査結果

調査日	調査項目	水素イオン濃度 (-)	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
平成 26 年	1 月 10 日	6.9	0	150	0.1
	2 月 12 日	7.1	0	110	0.2
	3 月 7 日	7.2	0	54	3.2
	4 月 24 日	6.9	0	280	0.2
	5 月 7 日	6.9	0	89	0.4
	6 月 11 日	7.0	0	100	0.5
	7 月 2 日	7.1	0	150	0.4
	8 月 6 日	7.0	0	1400	0.5
	9 月 3 日	6.9	0	130	1.0
	10 月 3 日	7.7	0	230	0.4
	11 月 5 日	7.0	0	140	0.2
	12 月 3 日	6.5	0	110	0.3
平成 27 年	1 月 7 日	6.6	0	2100	0.2
	2 月 4 日	7.0	0	280	0.4
	3 月 4 日	7.1	0	180	0.2
	最小値	6.5	0	54	0.1
	最大値	7.7	0	1400	3.2
	平均値	-	-	-	0.6

### 4.2.3 過年度調査結果 (平成 6~26 年)

	水素イオン濃度 (-)	大腸菌群数 (個/mL)	一般細菌 (個/mL)	遊離残留塩素 (mg/L)
最小値	6.2	0	3.4	<0.1
最大値	7.5	5800	310000	1.0
平均値	-	-	-	0.2

#### 4.3 RI 関係項目

##### 4.3.1 空間線量率

年間を通して 31 地点全てにおいて異常はみられなかった。

##### 4.3.2 排気口 平均放射能濃度 ( $\beta$ 線)

調査月	FU-01 (Bq/cm <sup>3</sup> )	FU-03 (Bq/cm <sup>3</sup> )	FU-04 (Bq/cm <sup>3</sup> )
平成 26 年 1 月	N. D.	N. D.	N. D.
2 月	N. D.	N. D.	N. D.
3 月	N. D.	N. D.	N. D.
4 月	N. D.	N. D.	N. D.
5 月	N. D.	N. D.	N. D.
6 月	N. D.	N. D.	N. D.
7 月	N. D.	N. D.	N. D.
8 月	N. D.	N. D.	N. D.
9 月	N. D.	N. D.	N. D.
10 月	N. D.	N. D.	N. D.
11 月	N. D.	N. D.	N. D.
12 月	N. D.	N. D.	N. D.
平成 27 年 1 月	N. D.	N. D.	N. D.
2 月	N. D.	N. D.	N. D.
3 月	N. D.	N. D.	N. D.
最大値	N. D.	N. D.	N. D.

4.3.3 貯留槽 放射能濃度 (濃度限度に対する割合)

排水月	貯留槽 (No.)	$^{32}\text{P}$	$^3\text{H}$	$^{14}\text{C}$	$^{125}\text{I}$	合計
平成26年1月	3	0.2062	0.0056	0.0248	N. D.	0.2366
2月	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-
4月	-	-	-	-	-	-
5月	-	-	-	-	-	-
6月	-	-	-	-	-	-
7月	-	-	-	-	-	-
8月	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-
10月	1	0.3452	0.0568	0.0246	N. D.	0.4266
11月	-	-	-	-	-	-
12月	-	-	-	-	-	-
平成27年1月	-					
2月	-					
3月	-					
最大値		0.3452	0.0568	0.0248	N. D.	0.4266

排水していない月は測定を行っていない。

#### 4.4 ボイラー排ガス項目

##### 4.4.1 調査項目および測定方法

調査項目	測定方法	定量下限値
ダスト濃度	JIS Z8088 移動採取法	0.001g/Nm <sup>3</sup>
窒素酸化物濃度	JIS K0104 化学発光分析法	-
硫黄酸化物濃度	JIS K0103 イオンクロマトグラフ法	0.01v/v ppm
塩化水素濃度	JIS K0103 イオンクロマトグラフ法	10mg/Nm <sup>3</sup>
ふっ素化合物濃度	JIS K0105 ランタンアリザリン-コンプレキソン吸光光度法	1.0 mg/Nm <sup>3</sup>
塩素濃度	JIS K0106 4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法	0.25 mg/Nm <sup>3</sup>
カドミウム濃度	JIS K0083 ICP 発光分析法	0.0015 mg/Nm <sup>3</sup>
鉛濃度	JIS K0083 ICP 発光分析法	0.018 mg/Nm <sup>3</sup>
残存酸素濃度	JIS K0301 オルザットガス分析法	-

##### 4.4.2 調査結果

調査項目	調査月	南棟	北棟 B-201A	北棟 B-201B	北棟 CH-201A	北棟 CH-201B
ダスト濃度* (g/Nm <sup>3</sup> )	1月	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	7月	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	基準値	0.10				
窒素酸化物濃度* (v/v ppm)	1月	24	19	21	31	32
	7月	18	22	20	35	31
	基準値	150				
残存酸素濃度 (%)	1月	7.9	4.6	4.2	7.7	5.8
	7月	6.9	5.2	4.2	5.6	5.3

※ダスト濃度、窒素酸化物および塩化水素は0<sub>2</sub>5%換算値である



## 5. 上六印刷株式会社に係る調査結果

### 5.1 悪臭項目

#### 5.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
酢酸エチル	JIS K 0123 GC-MS 法	0.3vol ppm
トルエン	JIS K 0114 ガスクロマトグラフ(FID)法	1vol ppm
キシレン	JIS K 0123 GC-MS 法	0.1vol ppm
臭気濃度	平成7年9月13日・環告63号	10
臭気指数	「臭気指数及び臭気排出強度の算定の方法」	10

#### 5.1.2 調査結果

調査項目		敷地境界(東)	敷地境界(南)	基準値
酢酸エチル	(vol ppm)	<0.3	<0.3	7
トルエン	(vol ppm)	<1	<1	30
キシレン	(vol ppm)	<0.1	<0.1	2
臭気濃度	( - )	<10	<10	20 #
臭気指数	( - )	<10	<10	- 20

### 5.2 騒音・振動項目

#### 5.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
騒音レベル	JIS Z 8731 環境騒音の表示・測定方法	-
振動レベル	JIS Z 8735 振動レベル測定方法	-

#### 5.2.2 調査結果

調査項目		南側	東側	基準値
騒音レベル	朝 (dB)	46	50	60
	昼間 (dB)	51	50	65
	夕 (dB)	46	50	60
	夜間 (dB)	45	50	50
振動レベル	昼間 (dB)	32	32	65
	夜間 (dB)	<30	<30	60



## 6. 幸信プラスチック株式会社に係る調査結果

### 6.1 大気排ガス項目

#### 6.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
ばいじん濃度	JIS Z 8808 円筒ろ紙法	-
窒素酸化物濃度	JIS K 0104 イオンクロマトグラフ法	1 vol ppm
硫黄酸化物濃度	JIS K 0103 イオンクロマトグラフ法	0.1 vol ppm
塩素濃度	JIS K 0106 二塩化3,3'-ジメチルベンジジニウム吸光光度法	0.1 mg/m <sup>3</sup> N
塩化水素濃度	JIS K 0107 イオンクロマトグラフ法	-
フッ素濃度	JIS K 0103 ランタン-アリザリンコンプレキソン吸光光度法	0.3 mg/m <sup>3</sup> N
カドミウム及びその化合	JIS K 0083 フレーム原子吸光光度法	0.01 mg/m <sup>3</sup> N
鉛及びその化合物	JIS K 0083 フレーム原子吸光光度法	0.01 mg/m <sup>3</sup> N

#### 6.1.2 調査結果

調査項目		No.1 ディッピング 総合排気ダクト 排出口	基準値
ばいじん濃度*	(g/m <sup>3</sup> N)	0.005	0.20
窒素酸化物濃度*	(vol ppm)	<1	230
硫黄酸化物濃度	(vol ppm)	0.23	-
	(m <sup>3</sup> N/h)	0.005	2.44
塩素濃度	(mg/m <sup>3</sup> N)	<0.1	30
塩化水素濃度	(mg/m <sup>3</sup> N)	0.74	80
フッ素濃度	(mg/m <sup>3</sup> N)	<0.3	1.0
カドミウム及びその化合	(mg/m <sup>3</sup> N)	<0.01	1.0
鉛及びその化合物	(mg/m <sup>3</sup> N)	<0.01	10

※ばいじん濃度および窒素酸化物は0.5%換算値である



## 6.2 悪臭項目

### 6.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
アンモニア	昭和47年環境庁告示第9号別表第1に掲げる方法	0.1vol ppm
メチルメルカプタン	昭和47年環境庁告示第9号別表第2に掲げる方法	0.0002vol ppm
硫化水素		0.002vol ppm
硫化メチル		0.001vol ppm
二硫化メチル		0.0009vol ppm
トリメチルアミン	昭和47年環境庁告示第9号別表第3に掲げる方法	0.0005vol ppm
アセトアルデヒド	昭和47年環境庁告示第9号別表第4に掲げる方法	0.005vol ppm
プロピオンアルデヒド		0.005vol ppm
ノルマルブチルアルデヒド		0.0009vol ppm
イソブチルアルデヒド		0.002vol ppm
ノルマルバレルアルデヒド		0.0009vol ppm
イソバレルアルデヒド		0.0003vol ppm
イソブタノール	昭和47年環境庁告示第9号別表第5に掲げる方法	0.1vol ppm
酢酸エチル	昭和47年環境庁告示第9号別表第6に掲げる方法	0.1vol ppm
メチルイソブチルケトン		0.1vol ppm
トルエン	昭和47年環境庁告示第9号別表第7に掲げる方法	0.1vol ppm
スチレン		0.1vol ppm
キシレン		0.3vol ppm
プロピオン酸	昭和47年環境庁告示第9号別表第8に掲げる方法	0.003vol ppm
ノルマル酪酸		0.0001vol ppm
ノルマル吉草酸		0.0001vol ppm
イソ吉草酸		0.0001vol ppm
臭気指数	平成7年環境庁告示第63号 三点比較式臭袋法	-
臭気濃度		-

6.2.2 調査結果 (No.1 ディッピング総合排気ダクト排出口)

調査項目	No.1 ディッピング総合排気ダクト排出口		基準値 (m <sup>3</sup> N/h)
	(vol ppm)	(m <sup>3</sup> N/h)	
アンモニア	0.98	0.017	0.28
硫化水素	0.011	0.00022	0.01
トリメチルアミン	<0.0005	<0.00001	0.003
プロピオンアルデヒド	<0.005	<0.0001	0.01
ノルマルブチルアルデヒド	<0.0009	<0.00002	0.004
イソブチルアルデヒド	<0.002	<0.00004	0.01
ノルマルバレルアルデヒド	<0.0009	<0.00002	0.003
イソバレルアルデヒド	<0.0003	<0.00001	0.001
イソブタノール	<0.1	<0.002	0.56
酢酸エチル	<0.1	<0.002	0.98
メチルイソブチルケトン	<0.1	<0.002	0.42
トルエン	<0.1	<0.002	4.19
キシレン	<0.3	<0.006	0.28

調査項目	No.1 ディッピング総合排気ダクト排出口	基準値
臭気指数	25	-
臭気濃度	309	500

6.2.3 調査結果 (No.2 敷地境界)

調査項目	No.2 敷地境界 ( vol ppm)	基準値 ( vol ppm)
アンモニア	<0.1	2
メチルメルカプタン	<0.0002	0.004
硫化水素	<0.002	0.06
硫化メチル	<0.001	0.05
二硫化メチル	<0.0009	0.03
トリメチルアミン	<0.0005	0.02
アセトアルデヒド	<0.005	0.1
プロピオンアルデヒド	<0.005	0.07
ノルマルブチルアルデヒド	<0.0009	0.03
イソブチルアルデヒド	<0.002	0.07
ノルマルバレルアルデヒド	<0.0009	0.02
イソバレルアルデヒド	<0.0003	0.006
イソブタノール	<0.1	4
酢酸エチル	<0.1	7
メチルイソブチルケトン	<0.1	3
トルエン	<0.1	30
スチレン	<0.1	0.8
キシレン	<0.3	2
プロピオン酸	<0.003	0.07
ノルマル酪酸	<0.0001	0.002
ノルマル吉草酸	<0.0001	0.002
イソ吉草酸	<0.0001	0.004

調査項目	No.2 敷地境界	基準値
臭気指数	<10	-
臭気濃度	<10	20

## 6.3 水質項目

### 6.3.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
水素イオン濃度 (pH)	JIS K 0102 12.1	-
アンモニア性窒素	JIS K 0102 42.1 及び 42.2	-
亜硝酸性窒素	JIS K 0102 43.1.1	-
硝酸性窒素	JIS K 0102 43.2.1	-
生物化学的酸素要求量	JIS K 0102 21 及び 32.1	1
化学的酸素要求量	JIS K 0102 17	0.5
浮遊物質 (SS)	昭和 46 年環告第 59 号	5
ヘキサン抽出物質	昭和 49 年環告代 64 号付表 4	1
全窒素	JIS K 0102 45.2	0.1
全りん	JIS K 0102 46.3.1 及び 46.1.1	0.1
よう素消費量	下水道試験法第 2 章 35 節 滴定法	-
溶解性鉄	JIS K 0102 57.2	0.1

### 6.3.2 調査結果

調査項目		No. 1 放流口	基準値
水素イオン濃度 (pH)	( - )	8.3	5.8~8.6
アンモニア性窒素	( mg/L )	0.11	-
亜硝酸性窒素	( mg/L )	0.31	-
硝酸性窒素	( mg/L )	1.4	-
生物化学的酸素要求量	( mg/L )	3.2	25
化学的酸素要求量	( mg/L )	7.9	160
浮遊物質 (SS)	( mg/L )	<5	90
ヘキサン抽出物質	( mg/L )	<1	5
全窒素	( mg/L )	2.5	120
全りん	( mg/L )	<0.1	16
よう素消費量	( mg/L )	1.2	-
溶解性鉄	( mg/L )	<0.1	10

## 6.4 騒音・振動項目

### 6.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
騒音レベル	JIS Z 8731 環境騒音の表示・測定方法	-
振動レベル	JIS Z 8735 振動レベル測定方法	-

### 6.4.2 調査結果

調査項目	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	基準値	
騒音レベル	朝 (dB)	38	35	36	40	60
	昼間 (dB)	41	36	42	41	65
	夕 (dB)	36	42	40	39	60
	夜間 (dB)	40	41	40	41	50
振動レベル	昼間 (dB)	31	28	26	28	65
	夜間 (dB)	21	19	15	15	60

7. 下水道排水に係る調査結果

7.1 高山ポンプ場

7.1.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 55.4	0.005
シアン化合物 (mg/L)	JIS K 0102 38.1.2 及び 38.3	0.1
有機リン化合物 (mg/L)	環告 64 号付表 1	0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 54.4	0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.2.5 もしくは 65.2.1	0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 61.2 もしくは 61.3	0.02
総水銀 (mg/L)	環告 59 号付表 1	0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	環告 59 号付表 2	0.0005
PCB (mg/L)	環告 59 号付表 3	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
テトラクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
四塩化炭素 (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.1
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
チウラム (mg/L)	環告 59 号付表 4	0.0006
シマジン (mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.002
ベンゼン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 67.2 もしくは 67.3	0.001
フェノール類 (mg/L)	JIS K 0102 28.1	0.5
銅およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 52.4 もしくは 52.5	0.001
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 53.3 もしくは 53.4	0.005
溶解性鉄 (mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.01
溶解性マンガン (mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.002
クロムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.1.4 もしくは 65.1.5	0.01
フッ素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.1
水素イオン濃度 ( - )	JIS K 0102 12.1	-
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 21 及び 32.3	3
浮遊物質 (mg/L)	環告 59 号付表 9	1
鉱油類含有量 (mg/L)	環告 64 号付表 4 及び JIS K 0102 参考 I 2	3
動植物油脂類含有量 (mg/L)	環告 64 号付表 4 及び JIS K 0102 参考 I 1	3
窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.1
リン含有量 (mg/L)	JIS K 0102 46.3.1 もしくは 46.3.3	0.01
ヨウ素消費量 (mg/L)	下水試験法 2.2. 第 35 節	0.1
化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 17	0.1
大腸菌群数 (個/mL)	厚生省・建設省令第 1 号別表 1	1
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 42.1 及び 42.2	0.1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	JIS K 0102 43.2.3 及び 43.1.1	0.5
ほう素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.5
1,4-ジオキサン (mg/L)	環告 59 号付表 7	0.005

## 7.1.2 調査結果 (平成 25 年度)

高山ポンプ場

調査項目	平成25年度			基準値
	H26. 1. 16	H26. 2. 6	H26. 3. 6	
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
フェノール類 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	5
銅およびその化合物 (mg/L)	0.018	0.035	0.088	3
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.090	0.090	0.27	2
溶解性鉄 (mg/L)	0.21	0.20	0.19	10
溶解性マンガン (mg/L)	0.11	0.037	0.054	10
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	2
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	8
水素イオン濃度	8.3	8.1	8.5	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	88	110	160	1500
浮遊物質 (mg/L)	64	67	110	1500
鉱油類含有量 (mg/L)	<3	<3	<3	5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	8	3	3	30
窒素含有量 (mg/L)	38	25	41	240
燐含有量 (mg/L)	3.6	3.1	4.5	32
ヨウ素消費量 (mg/L)	18	15	16	220
化学的酸素要求量 (mg/L)	49	49	66	-
大腸菌群数 (個/mL)	$5.0 \times 10^4$	$4.5 \times 10^4$	$4.5 \times 10^4$	-
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	15	15	31	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	10
1,4-ジオキサン (mg/L)	-	-	-	0.5
水温 (℃)	16.9	17.9	15.9	45

7.1.3 調査結果 (平成26年度)

調査項目	平成26年度											
	H26.4.23	H26.5.22	H26.6.5	H26.7.3	H26.8.7	H26.9.3	H26.10.2	H26.11.6	H26.12.3	H27.1.15	H27.2.5	H27.3.5
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
トクソロロエチレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジクロロメタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
フェノール類 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
銅およびその化合物 (mg/L)	0.053	0.19	0.054	0.043	0.064	0.034	0.034	0.031	0.018	0.050	0.033	0.026
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.17	0.37	0.27	0.18	0.15	0.14	0.092	0.17	0.054	0.12	0.12	0.10
溶解性鉄 (mg/L)	0.10	0.48	0.29	0.25	0.08	0.21	0.15	0.40	0.09	0.16	0.25	0.22
溶解性マンガン (mg/L)	0.020	0.041	0.038	0.031	0.011	0.008	0.030	0.039	0.022	0.045	0.047	0.056
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
水素イオン濃度	8.0	7.7	8.2	8.2	7.9	7.6	7.8	7.6	8.2	8.2	8.2	8.3
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	120	220	190	190	140	160	190	200	160	170	150	130
浮遊物質量 (mg/L)	66	170	66	140	30	70	69	110	74	110	82	140
鉛含有量 (mg/L)	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3	<3
銅含有量 (mg/L)	<3	8	7	3	5	3	3	3	<3	<3	<3	<3
動物油脂類含有量 (mg/L)	<3	53	52	42	34	42	40	38	40	35	53	32
炭素含有量 (mg/L)	2.5	5.5	5.9	4.5	4.4	4.7	3.5	4.3	3.5	3.7	5.4	4.0
腐含有量 (mg/L)	7.2	18	23	44	18	25	25	22	27	23	30	13
ヨウ素消費量 (mg/L)	46	74	82	74	42	59	49	74	45	60	58	63
化学的酸素要求量 (mg/L)	6.6×10 <sup>3</sup>	8.7×10 <sup>4</sup>	1.2×10 <sup>5</sup>	1.5×10 <sup>5</sup>	1.9×10 <sup>6</sup>	1.0×10 <sup>5</sup>	6.0×10 <sup>4</sup>	1.8×10 <sup>3</sup>	4.2×10 <sup>3</sup>	6.0×10 <sup>4</sup>	1.8×10 <sup>1</sup>	4.2×10 <sup>3</sup>
大腸菌数 (個/mL)	13	33	38	33	30	35	23	28	32	27	39	20
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	0.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	0.9	<0.5	<0.5
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
ほう素化合物 (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
1,4-ジオキサソ (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
水温 (℃)	19.9	22.6	24.7	26.4	28.5	27.7	25.2	23.8	20.6	15.8	17.0	17.0



## 7. 1. 4 最小値, 最大値および平均値 (平成 26 年 高山ポンプ場)

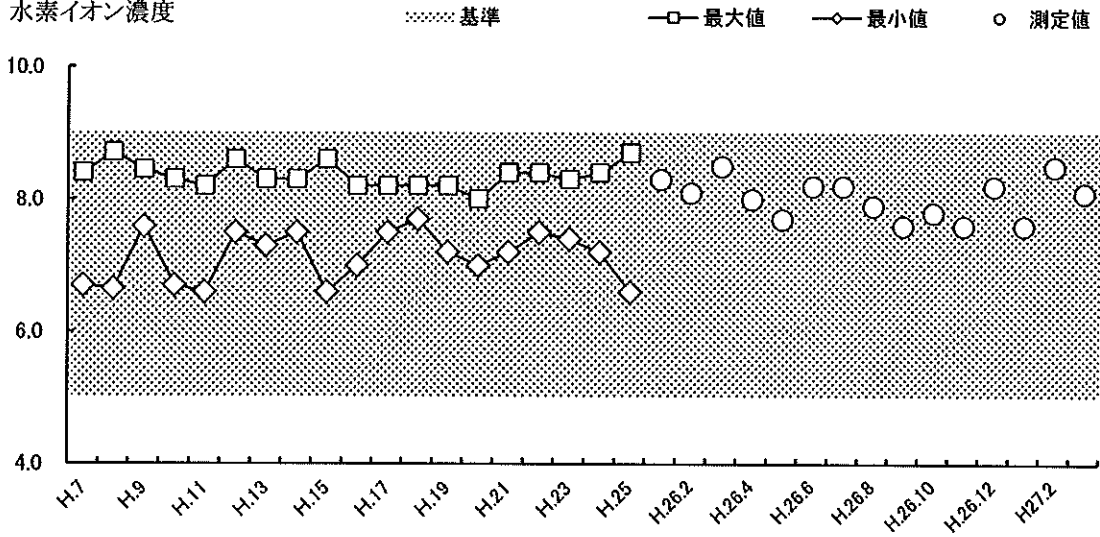
調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.001	0.006	<0.001	0.1
フェノール類 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	5
銅およびその化合物 (mg/L)	0.018	0.19	0.051	3
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.054	0.37	0.16	2
溶解性鉄 (mg/L)	0.08	0.48	0.22	10
溶解性マンガン (mg/L)	0.008	0.11	0.039	10
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	2
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	0.1	<0.1	8
水素イオン濃度 ( - )	7.6	8.5	8.1	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	88	220	160	1500
浮遊物質 (mg/L)	30	170	91	1500
鉱油類含有量 (mg/L)	<3	4	<3	5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	<3	8	3	30
窒素含有量 (mg/L)	25	53	40	240
燐含有量 (mg/L)	2.5	5.9	4.2	32
ヨウ素消費量 (mg/L)	7.2	44	22	220
化学的酸素要求量 (mg/L)	42	82	59	-
大腸菌群数 (mg/L)	6,400	120,000	36,000	-
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	13	39	27	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	<0.5	0.9	<0.5	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	10
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温 ( °C )	15.8	28.5	21.3	45

## 7.1.5 過年度 調査結果 (平成7~25年 高山ポンプ場)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	0.009	<0.005	0.1
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	0.05	<0.01	0.1
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	0.020	<0.0005	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	0.0050	<0.0002	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	0.0040	<0.0004	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
ベンゼン (mg/L)	<0.001	0.040	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.001	0.009	<0.001	0.1
フェノール類 (mg/L)	<0.5	4.5	<0.5	5
銅およびその化合物 (mg/L)	<0.001	0.22	0.021	3
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.005	1.4	0.17	2
溶解性鉄 (mg/L)	<0.01	3.8	0.19	10
溶解性マンガン (mg/L)	<0.002	0.82	0.036	10
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	0.10	<0.01	2
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	2.7	0.2	8
水素イオン濃度 ( - )	6.6	8.7	-	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	31	420	150	1500
浮遊物質 (mg/L)	27	470	120	1500
鉱油類含有量 (mg/L)	<3	4	<3	5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	<3	150	11	30
窒素含有量 (mg/L)	6.5	82	30	240
燐含有量 (mg/L)	0.19	10	3.3	32
ヨウ素消費量 (mg/L)	<0.1	60	11	220
化学的酸素要求量 (mg/L)	8.0	230	80	-
大腸菌群数 (mg/L)	<1	1,600,000	-	-
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	6.4	42	14	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	<0.5	4.2	<0.5	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	10
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温 (℃)	13.0	33.0	15.2	45

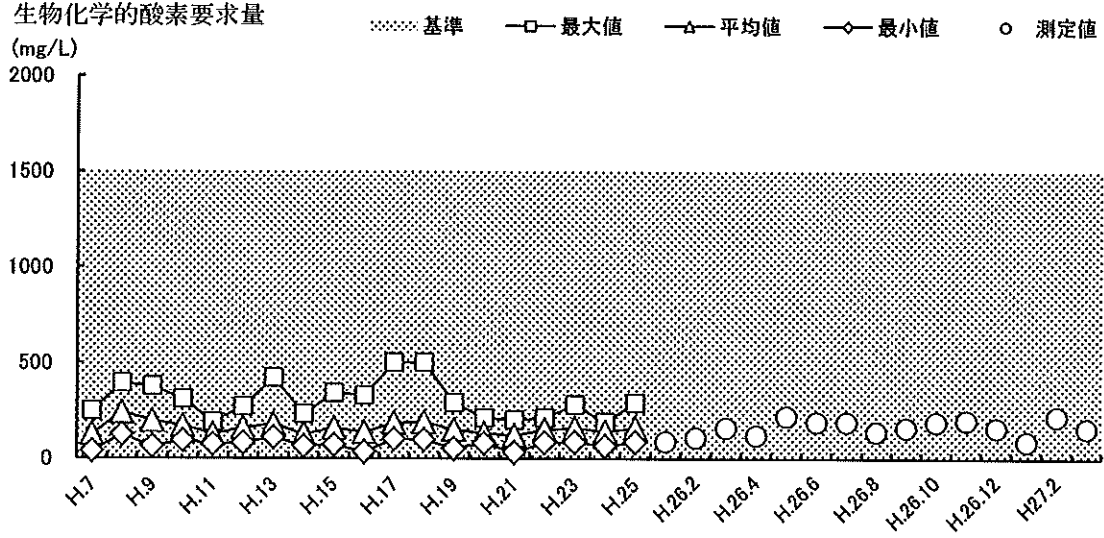
### 7.1.6 経年変化

水素イオン濃度



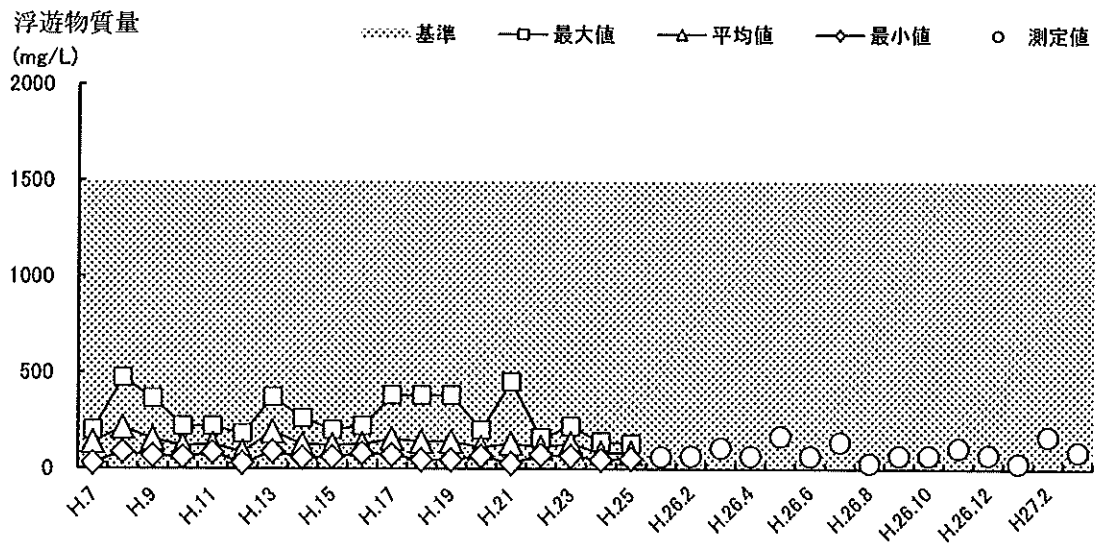
生物化学的酸素要求量

(mg/L)



浮遊物質

(mg/L)



## 7.2 奈良先端科学技術大学院大学

### 7.2.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目		測定方法	定量下限値
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 55.3	0.005
シアン化合物	(mg/L)	JIS K 0102 38.1, 2 及び 38.3	0.1
有機燐化合物	(mg/L)	環告 64 号付表 1	0.1
鉛およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 54.3	0.05
六価クロム化合物	(mg/L)	JIS K 0102 65.2.1	0.02
砒素およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 61.3	0.02
総水銀	(mg/L)	環告 59 号付表 1	0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	環告 59 号付表 2	0.0005
PCB	(mg/L)	環告 59 号付表 3	0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.03
テトラクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.01
ジクロロメタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.02
四塩化炭素	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.02
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.04
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.006
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
チウラム	(mg/L)	環告 59 号付表 4	0.006
シマジン	(mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.003
チオベンカルブ	(mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.02
ベンゼン	(mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.01
セレンおよびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 67.3	0.01
フェノール類	(mg/L)	JIS K 0102 28.1.2	0.02
銅およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 52.4	0.05
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 53.3	0.05
溶解性鉄	(mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.05
溶解性マンガン	(mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.01
クロムおよびその化合物	(mg/L)	JIS K 0102 65.1.4	0.03
フッ素化合物	(mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.2
水素イオン濃度	( - )	JIS K 0102 12	-
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	JIS K 0102 21 及び 32.3	0.5
浮遊物質	(mg/L)	環告 59 号付表 9	1
鉱油類含有量	(mg/L)	JIS K 0102 24.2 及び参考Ⅱ	0.5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	JIS K 0102 24.2 及び参考Ⅱ	0.5
窒素含有量	(mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.1
磷含有量	(mg/L)	JIS K 0102 46.3.1	0.01
ヨウ素消費量	(mg/L)	厚・建令 1-第 7 条	1
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	JIS K 0102 42.5	1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	JIS K 0102 43.1.2 及び 43.2.5	1
ほう素化合物	(mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.1
1,4-ジオキサソ	(mg/L)	環告 59 号付表 7 第 1	0.05

## 7.2.2 調査結果 (平成25年度)

奈良先端科学大学院大学

調査項目	平成25年度						基準値
	H26 1.6	H26 1.20	H26 2.3	H26 2.17	H26 3.3	H26 3.17	
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.1
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
フェノール類 (mg/L)	0.02	-	0.05	-	0.02	-	5
銅およびその化合物 (mg/L)	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	3
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.08	-	0.10	-	<0.05	-	2
溶解性鉄 (mg/L)	0.11	-	0.18	-	0.11	-	10
溶解性マンガン (mg/L)	0.01	-	0.02	-	<0.01	-	10
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	2
フッ素化合物 (mg/L)	<0.2	<0.2	0.9	<0.2	0.8	0.3	8
水素イオン濃度 ( - )	7.8	8.7	8.0	8.3	8.4	6.5	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	83	-	140	-	110	-	1500
浮遊物質量 (mg/L)	92	-	180	-	94	-	1500
鉱油類含有量 (mg/L)	<5	-	<5	-	<5	-	5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	9.8	-	10	-	11	-	30
窒素含有量 (mg/L)	36	-	33	-	36	-	240
磷含有量 (mg/L)	2.9	-	3.1	-	3.0	-	32
ヨウ素消費量 (mg/L)	15	-	10	-	20	-	220
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	23	37	23	1.6	27	23	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温 ( °C )	14.9	16.0	17.0	16.3	16.5	17.6	45

7.2.3 調査結果

		平成26年度												
調査項目		H26.4.1	H26.4.14	H26.4.28	H26.5.12	H26.5.26	H26.6.9	H26.6.23	H26.7.7	H26.7.22	H26.8.4	H26.8.18	H26.9.1	H26.9.16
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
チウラム	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
シマジン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
メレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
フェノール類	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
銅およびその化合物	(mg/L)	0.12	0.12	0.15	0.15	0.08	0.15	0.11	0.19	0.19	0.14	0.14	0.15	0.15
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	0.40	0.40	0.42	0.42	0.48	0.48	0.21	0.24	0.24	0.31	0.31	0.21	0.21
溶解性鉄	(mg/L)	0.01	0.01	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.01	0.01	0.03	0.03	0.02	0.02
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
フッ素化合物	(mg/L)	<0.2	0.2	<0.2	<0.2	0.4	0.3	<0.2	<0.2	<0.2	0.3	<0.2	0.7	<0.2
水素イオン濃度	( - )	8.1	8.4	8.1	7.5	8.5	7.9	8.3	8.1	8.1	8.5	8.1	7.8	7.8
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	97	-	96	-	120	-	150	-	220	-	82	-	150
浮遊物質量	(mg/L)	100	-	85	-	110	-	86	-	230	-	130	-	250
油類含有量	(mg/L)	<5	-	<5	-	<5	-	<5	-	<5	-	<5	-	<5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	7.4	-	9.4	-	18	-	14	-	7.0	-	10	-	12
窒素含有量	(mg/L)	43	-	34	-	34	-	53	-	45	-	29	-	11
燐含有量	(mg/L)	2.9	-	3.3	-	3.0	-	4.0	-	3.0	-	3.0	-	1.5
日ノ葉消費量	(mg/L)	28	-	28	-	22	-	55	-	62	-	34	-	21
アンモニウム態窒素含有量	(mg/L)	31	37	33	19	25	53	41	24	26	31	26	26	26
亜硝酸態窒素含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
硝酸態窒素含有量	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
水温	(℃)	17.3	18.3	20.3	21.6	21.3	25.2	24.2	25.5	26.4	27.8	26.8	26.2	25.6

7.2.4 調査結果

調査項目	平成26年度													
	H26.9.29	H26.10.14	H26.10.27	H26.11.10	H26.11.25	H26.12.8	H26.12.22	H27.1.5	H27.1.19	H27.2.2	H27.2.16	H27.3.2	H27.3.16	
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
トリクロエチレン (mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	
テトラクロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
ジクロロメタン (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
四塩化炭素 (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
チラム (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	
シマジン (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	
チオベンカルブ (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	
ベンゼン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
フェノール類 (mg/L)	-	<0.02	-	<0.02	-	0.03	-	0.02	-	0.02	-	0.02	-	
銅およびその化合物 (mg/L)	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	<0.05	-	
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	-	0.05	-	0.07	-	0.13	-	0.19	-	0.18	-	0.10	-	
溶解性鉄 (mg/L)	-	0.10	-	0.12	-	0.16	-	0.17	-	0.17	-	0.23	-	
溶解性マンガン (mg/L)	-	0.01	-	0.01	-	0.02	-	0.02	-	0.03	-	0.02	-	
クロムおよびその化合物 (mg/L)	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	<0.03	-	
フッ素化合物 (mg/L)	0.4	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	0.4	
水素イオン濃度 ( - )	8.1	8.4	8.1	7.9	8.2	7.6	8.7	8.4	7.7	7.9	8.0	8.3	7.5	
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	-	100	-	180	-	99	-	110	-	94	-	100	-	
浮遊物質量 (mg/L)	-	130	-	160	-	120	-	180	-	98	-	100	-	
鉱油類含有量 (mg/L)	-	<5	-	<5	-	<5	-	<5	-	<5	-	<5	-	
動物植物油脂類含有量 (mg/L)	-	8.8	-	26	-	34	-	26	-	13	-	12	-	
窒素含有量 (mg/L)	-	48	-	47	-	37	-	58	-	48	-	45	-	
燐含有量 (mg/L)	-	2.9	-	3.3	-	4.1	-	2.6	-	4.4	-	4.7	-	
日消消費量 (mg/L)	-	15	-	9	-	12	-	26	-	14	-	9	-	
アンモニウム性窒素含有量 (mg/L)	28	30	35	30	33	32	19	42	31	29	27	42	9.4	
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	
水温 (℃)	25.8	22.7	24.0	21.9	13.4	16.6	16.2	17.0	17.9	14.7	16.7	14.6	12.9	

## 7.2.5 最小値, 最大値および平均値 (平成 26 年 奈良先端科学技術大学院大学)

調査項目		最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこ
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	0.3
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
フェノール類	(mg/L)	<0.02	0.07	0.02	5
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.05	0.19	0.12	2
溶解性鉄	(mg/L)	0.10	0.48	0.23	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.01	0.04	0.02	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	2
フッ素化合物	(mg/L)	<0.2	0.9	<0.2	8
水素イオン濃度	( - )	6.5	8.7	8.1	5~9
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	82	220	120	1500
浮遊物質	(mg/L)	85	250	130	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<5	<5	<5	5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	7.0	34	14	30
窒素含有量	(mg/L)	11	58	40	240
燐含有量	(mg/L)	1.5	5.0	3.4	32
ヨウ素消費量	(mg/L)	9	62	24	220
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	1.6	53	29	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有	(mg/L)	<1	<1	<1	
ほう素化合物	(mg/L)	<0.1	0.1	<0.1	10
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温	( °C )	12.9	27.8	20.0	45



## 7.2.6 過年度 調査結果 (平成7~25年 奈良先端科学技術大学院大学)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	0.010	<0.005	0.1
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.05	0.06	<0.05	0.1
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.1
総水銀 (mg/L)	<0.0005	0.0010	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこ
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.03	<0.03	<0.03	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.04	<0.04	<0.04	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.3	<0.3	<0.3	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02
チウラム (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
ベンゼン (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	0.24	<0.01	0.1
フェノール類 (mg/L)	<0.02	0.77	0.05	5
銅およびその化合物 (mg/L)	<0.05	0.19	<0.05	3
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.05	0.61	0.17	2
溶解性鉄 (mg/L)	<0.05	1.6	0.20	10
溶解性マンガン (mg/L)	<0.01	0.33	<0.01	10
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.03	0.06	<0.03	2
フッ素化合物 (mg/L)	<0.2	8.5	0.3	8
水素イオン濃度 ( - )	6.4	8.9	-	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	28	470	130	1500
浮遊物質 (mg/L)	8	410	120	1500
鉱油類含有量 (mg/L)	<5	4	<5	5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	1.0	42	12	30
窒素含有量 (mg/L)	4.2	78	34	240
磷含有量 (mg/L)	0.24	21	3.3	32
ヨウ素消費量 (mg/L)	<0.1	72	17	220
アンモニウム性窒素含有量 (mg/L)	<1	47	22	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	<0.1	2.0	<0.1	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.05	0.40	<0.05	10
1,4-ジオキサン* (mg/L)	<0.005	0.010	<0.005	0.5
水温 (℃)	4.8	32.0	20.6	45

\*1,4-ジオキサンは平成25年度より追加

### 7.3 参天製薬株式会社

#### 7.3.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 55.3	0.01
シアン化合物 (mg/L)	JIS K 0102 38.1, 2 及び 38.3	0.01
有機燐化合物 (mg/L)	環告 64 号付表 1	0.01
鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 54.3	0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.2.1	0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 61.2	0.01
総水銀 (mg/L)	環告 59 号付表 1	0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	環告 59 号付表 2	0.0005
PCB (mg/L)	環告 59 号付表 3	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.005
テトラクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
四塩化炭素 (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0004
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
チウラム (mg/L)	環告 59 号付表 4	0.0006
シマジン (mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.002
ベンゼン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 67.2	0.01
フェノール類 (mg/L)	JIS K 0102 28.1	0.1
銅およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 52.4	0.01
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 53.3	0.01
溶解性鉄 (mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.1
溶解性マンガン (mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.1
クロムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.1.4	0.01
フッ素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.1
水素イオン濃度 ( - )	JIS K 0102 12.1	-
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 21 及び 32.3	2.0
浮遊物質 (mg/L)	環告 59 号付表 9	2.0
鉱油類含有量 (mg/L)	JIS K 0102 参考 II-1	1.0
動植物油脂類含有量 (mg/L)	JIS K 0102 参考 II-2	1.0
窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.2
磷含有量 (mg/L)	JIS K 0102 46.3	0.05
ヨウ素消費量 (mg/L)	厚・建令第 1 号別表 2	1.0
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 42.2	0.1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	JIS K 0102 43.1.1 及び 43.2.3	0.5
ほう素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.5
1,4-ジオキサン (mg/L)	環告 59 号付表 7 第 3	0.05

## 7.3.2 調査結果 (平成 25 年度)

参天製薬株式会社

調査項目	平成25年度						基準値	
	H26 1.7	H26 1.21	H26 2.4	H26 2.18	H26 3.4	H26 3.18		
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1	
シアン化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	1	
有機磷化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	1	
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1	
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.5	
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1	
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005	
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003	
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.3	
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1	
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.2	
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02	
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04	
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	1	
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	0.4	
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3	
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06	
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02	
チウラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06	
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03	
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.2	
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.1	
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.1	
フェノール類 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	5	
銅およびその化合物 (mg/L)	0.05	0.04	0.01	0.03	0.05	0.03	3	
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.07	0.05	0.08	0.07	0.09	0.08	2	
溶解性鉄 (mg/L)	0.1	0.1	<0.1	0.2	0.1	0.1	10	
溶解性マンガン (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	10	
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	2	
フッ素化合物 (mg/L)	0.1	0.1	0.1	<0.1	0.1	<0.1	8	
水素イオン濃度	-	6.8	7.6	6.9	7.0	6.6	6.7	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	11.6	22.4	47.9	13.8	35.7	20.6	1500	
浮遊物質 (mg/L)	22.0	29.6	29.6	14.0	22.2	35.0	1500	
鉱油類含有量 (mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	5	
動植物油類含有量 (mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	1.5	30	
窒素含有量 (mg/L)	23.1	21.3	21.2	22.6	18.3	18.8	240	
磷含有量 (mg/L)	4.52	4.07	4.06	4.16	3.25	3.26	32	
ヨウ素消費量 (mg/L)	7.7	7.9	10.0	6.1	9.9	8.3	220	
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	1.8	5.0	2.5	1.7	5.8	2.7	380	
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	18.6	14.0	15.0	17.7	10.6	12.2		
ほう素化合物 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10	
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	0.5	
水温 (℃)	19.4	17.5	17.6	16.2	17.4	19.0	45	

7.3.3 調査結果

参天製薬株式会社

		平成26年度													
		H26.4.1	H26.4.15	H26.4.25	H26.5.7	H26.5.20	H26.6.3	H26.6.17	H26.7.1	H26.7.15	H26.7.29	H26.8.12	H26.8.26	H26.9.9	H26.9.19
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
シアン化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
有機燐化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フェノール類	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
銅およびその化合物	(mg/L)	0.03	0.04	0.05	0.03	0.03	0.04	0.02	0.05	0.03	0.02	0.03	0.03	0.01	0.03
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	0.06	0.09	0.10	0.07	0.07	0.09	0.06	0.10	0.01	<0.01	<0.01	0.07	0.05	0.06
溶解性鉄	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フッ素化合物	(mg/L)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
水素イオン濃度	(mg/L)	7.1	6.9	7.1	7.4	7.5	6.9	7.0	7.2	7.4	7.2	7.3	6.8	7.2	7.2
生物学的酸素要求量	(mg/L)	14.7	14.3	6.8	15.2	16.9	19.8	13.6	10.3	7.9	20.6	9.6	20.9	13.7	12.6
浮遊物質	(mg/L)	9.2	8.4	8.2	14.4	15.2	30.8	19.2	13.4	13.0	23.2	11.0	26.4	14.6	15.2
石油類含有量	(mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
動植物油脂類含有量	(mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
窒素含有量	(mg/L)	22.2	18.7	19.7	18.2	16.1	12.6	16.4	17.5	11.0	16.5	14.5	19.8	13.0	14.5
燐含有量	(mg/L)	3.56	3.84	4.41	3.84	3.51	2.91	3.60	3.41	2.16	3.00	2.52	2.27	5.23	3.19
ヨウ素消費量	(mg/L)	6.8	4.5	3.5	1.2	6.1	6.4	7.7	5.1	3.8	7.4	4.6	5.4	4.0	6.4
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	1.7	1.6	2.1	1.8	1.9	1.5	1.3	2.3	1.2	3.1	2.0	1.3	1.8	3.6
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	15.4	14.6	13.0	11.9	11.4	7.5	11.9	11.1	7.4	9.2	6.8	7.8	9.7	9.2
重クロム化合物	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
1,4-ジオキサソ	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
水温	(℃)	21.2	21.7	23.8	23.0	25.6	28.8	27.4	29.8	30.1	29.6	28.3	28.9	29.0	26.1

7.3.4 調査結果

参天製薬株式会社

	平成26年度													
	H26.9.30	H26.10.14	H26.10.28	H26.11.11	H26.11.25	H26.12.9	H26.12.22	H27.1.5	H27.1.13	H27.1.27	H27.2.10	H27.2.24	H27.3.10	H27.3.24
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
シアン化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
有機燐化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チオラム (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン (mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フェノール類 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
銅およびその化合物 (mg/L)	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.01	0.04	0.02
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.03	0.04	0.07	0.05	0.07	0.06
溶解性鉄 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	<0.1
溶解性マンガン (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
水素イオン濃度	6.9	7.1	7.4	7.0	7.1	7.2	7.1	6.9	6.9	6.9	6.4	7.1	6.7	7.1
生物学的酸素要求量 (mg/L)	14.6	33.6	17.6	13.8	13.1	30.3	2.4	26.5	19.5	23.1	8.1	29.8	39.1	18.1
浮遊物質 (mg/L)	9.4	30.4	12.6	8.4	16.0	40.4	7.6	38.8	27.2	33.2	9.6	12.0	23.6	11.2
鉱油類含有量 (mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
動物植物油脂類含有量 (mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0	<1.0
窒素含有量 (mg/L)	15.0	12.5	16.6	17.5	12.9	26.5	13.1	14.7	15.6	15.0	12.9	14.5	17.6	21.5
リン含有量 (mg/L)	2.74	2.30	2.56	3.40	2.75	3.91	2.49	2.83	2.83	2.71	2.85	3.30	3.38	4.30
ヨロ素消費量 (mg/L)	6.5	7.0	4.9	5.2	5.1	7.8	7.0	5.7	9.2	9.2	3.8	1.9	10.8	5.2
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	1.3	2.5	2.9	2.2	1.4	8.9	3.6	1.8	4.6	3.0	2.2	<0.1	3.7	4.1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	8.8	8.0	9.3	9.8	6.9	10.6	8.5	9.8	8.5	9.3	8.9	10.5	10.8	15.8
ほう素化合物 (mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
水温 (°C)	27.1	23.6	25.2	22.8	19.8	18.4	15.2	17.4	12.9	15.4	13.6	16.9	17.6	17.1

## 7.3.5 最小値, 最大値および平均値 (平成 26 年 参天製薬株式会社)

調査項目		最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
シアン化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	1
有機燐化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.3
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
フェノール類	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	5
銅およびその化合物	(mg/L)	0.01	0.05	0.03	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	0.10	0.06	2
溶解性鉄	(mg/L)	<0.1	0.2	<0.1	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	2
フッ素化合物	(mg/L)	<0.1	0.2	<0.1	8
水素イオン濃度	( - )	6.4	7.6	7.0	5~9
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	2.4	47.9	19.5	1500
浮遊物質	(mg/L)	7.6	40.4	19.9	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<1.0	<1.0	<1.0	5
動植物油脂類含有量	(mg/L)	<1.0	1.5	<1.0	30
窒素含有量	(mg/L)	11.0	26.5	16.9	240
燐含有量	(mg/L)	2.16	5.23	3.30	32
ヨウ素消費量	(mg/L)	1.2	10.8	6.3	220
アンモニア性窒素含有量	(mg/L)	<0.1	8.9	2.6	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有	(mg/L)	6.8	18.6	10.8	
ほう素化合物	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	10
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温	( °C )	12.9	30.1	20.8	45

## 7.3.6 過年度 調査結果 (平成8~25年 参天製薬株式会社)

調査項目	最小値	最大値	平均値	基準値
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
シアン化合物 (mg/L)	<0.01	0.02	<0.01	1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	0.06	<0.01	0.1
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.5
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
総水銀 (mg/L)	<0.0001	0.0010	<0.0001	0.005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	<0.0001	<0.0001	<0.0001	検出されないこと
PCB (mg/L)	<0.0001	<0.0001	<0.0001	0.003
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.001	0.083	<0.001	0.3
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0001	0.0019	<0.0001	0.1
ジクロロメタン (mg/L)	<0.001	0.002	<0.001	0.2
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0001	0.0011	<0.0001	0.02
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0001	0.0053	<0.0001	0.04
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	1
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.4
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0001	0.0005	<0.0001	3
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0001	<0.0001	<0.0001	0.06
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0001	<0.0001	<0.0001	0.02
チウラム (mg/L)	<0.0001	<0.0001	<0.0001	0.06
シマジン (mg/L)	<0.0001	<0.0001	<0.0001	0.03
チオベンカルブ (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.2
ベンゼン (mg/L)	<0.001	0.014	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
フェノール類 (mg/L)	<0.1	0.3	<0.1	5
銅およびその化合物 (mg/L)	<0.01	0.27	0.02	3
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	1.0	0.10	2
溶解性鉄 (mg/L)	<0.1	3.2	0.2	10
溶解性マンガン (mg/L)	<0.1	0.2	<0.1	10
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	0.40	<0.01	2
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	1.1	0.2	8
水素イオン濃度 ( - )	6.3	9.2	-	5~9
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	<0.1	400	27	1500
浮遊物質 (mg/L)	2.0	340	29	1500
鉱油類含有量 (mg/L)	<0.1	2.0	<0.1	5
動植物油脂類含有量 (mg/L)	<0.1	13	<0.1	30
窒素含有量 (mg/L)	4.6	230	24	240
リン含有量 (mg/L)	0.06	14	4.0	32
ヨウ素消費量 (mg/L)	<0.1	120	8.0	220
アンモニア性窒素含有量 (mg/L)	<0.1	22	2.7	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	<0.1	19	5.6	
ほう素化合物 (mg/L)	<0.1	23	4.9	10
1,4-ジオキサン* (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
水温	14.9	37.0	25.0	45

\*1,4-ジオキサンは平成25年度より追加

## 7.4 上六印刷株式会社

### 7.4.1 調査項目、測定方法および定量下限値

調査項目	測定方法	定量下限値
水温 (°C)	JIS K 0102 7.2	-
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 55.4	0.01
シアン化合物 (mg/L)	JIS K 0102 38.1.2 及び 38.3	0.1
有機燐化合物 (mg/L)	環告 64 号付表 1	0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 54.4	0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.2.5 もしくは 65.2.1	0.05
砒素およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 61.2 もしくは 61.3	0.005
総水銀 (mg/L)	環告 59 号付表 1	0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	環告 59 号付表 2	0.0005
PCB (mg/L)	環告 59 号付表 3	0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
テトラクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
四塩化炭素 (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0004
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0006
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.004
ベンゼン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 67.2 もしくは 67.3	0.005
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	JIS K 0125 5.2	0.0002
チウラム (mg/L)	環告 59 号付表 4	0.006
シマジン (mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.003
チオベンカルブ (mg/L)	環告 59 号付表 5 第 1	0.02
水素イオン濃度 ( - )	JIS K 0102 12.1	-
ほう素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 47.3	0.5
アンモニア性窒素 (mg/L)	JIS K 0102 42.1 及び 42.2	0.1
亜硝酸性および硝酸性窒素含有 (mg/L)	JIS K 0102 43.2.3 及び 43.1.1	0.5
フェノール類 (mg/L)	JIS K 0102 28.1	0.5
銅およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 52.4 もしくは 52.5	0.001
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 53.3 もしくは 53.4	0.005
溶解性鉄 (mg/L)	JIS K 0102 57.4	0.01
溶解性マンガン (mg/L)	JIS K 0102 56.4	0.002
クロムおよびその化合物 (mg/L)	JIS K 0102 65.1.4 もしくは 65.1.5	0.01
フッ素化合物 (mg/L)	JIS K 0102 34.1	0.1
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	JIS K 0102 21 及び 32.3	3
浮遊物質 (mg/L)	環告 59 号付表 9	1
鉱油類含有量 (mg/L)	環告 64 号付表 4 及び JIS K 0102 参考 I 2	3
動植物油類含有量 (mg/L)	環告 64 号付表 4 及び JIS K 0102 参考 I 1	3
ヨウ素消費量 (mg/L)	下水試験法 2.2. 第 35 節	0.1
窒素含有量 (mg/L)	JIS K 0102 45.2	0.1
燐含有量 (mg/L)	JIS K 0102 46.3.1 もしくは 46.3.3	0.01
1,4-ジオキサン (mg/L)	環告 59 号付表 7	0.005



## 7.4.2 調査結果

調査項目	H26.4.16	H26.5.8	H26.7.16	H26.10.15	H27.1.15
水温 (°C)	20.4	21.6	25.1	23.1	13.3
カドミウムおよびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
シアン化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
有機燐化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
鉛およびその化合物 (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
六価クロム化合物 (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
砒素およびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
総水銀 (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀化合物 (mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
トリクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
テトラクロロエチレン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
四塩化炭素 (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ジクロロメタン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエタン (mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
ベンゼン (mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレンおよびその化合物 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム (mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006
シマジン (mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
チオベンカルブ (mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
水素イオン濃度 ( - )	7.4	8.3	7.6	7.8	7.7
ほう素化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
アンモニア性窒素 (mg/L)	13	7.7	16	6.6	5.5
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量 (mg/L)	0.62	0.58	0.63	0.69	0.63
フェノール類 (mg/L)	<0.1	-	<0.1	<0.1	<0.1
銅およびその化合物 (mg/L)	<0.02	-	<0.02	<0.02	<0.02
亜鉛およびその化合物 (mg/L)	0.05	-	<0.05	<0.05	<0.05
溶解性鉄 (mg/L)	0.07	-	<0.05	<0.05	<0.05
溶解性マンガン (mg/L)	<0.02	-	<0.02	<0.02	<0.02
クロムおよびその化合物 (mg/L)	<0.05	-	<0.05	<0.05	<0.05
フッ素化合物 (mg/L)	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1
生物化学的酸素要求量 (mg/L)	21	-	27	7	31
浮遊物質 (mg/L)	<1	-	11	4	9.6
鉱油類含有量 (mg/L)	<1	-	<1	<1	<1
動植物油脂類含有量 (mg/L)	<1	-	<1	<1	<1
ヨウ素消費量 (mg/L)	99	-	110	20	31
窒素含有量 (mg/L)	15	-	20	8.3	9.6
燐含有量 (mg/L)	0.02	-	0.02	0.11	0.11
1,4-ジオキサン (mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

## 7.4.3 最小値, 最大値および平均値 (平成 26 年 上六印刷株式会社)

調査項目		最小値	最大値	平均値	基準値
水温	(°C)	13.3	25.1	20.7	45
カドミウムおよびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
有機リン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1
鉛およびその化合物	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5
砒素およびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.005
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	不検出	不検出	不検出
PCB	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.003
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.3
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.1
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	3
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.2
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.04
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.06
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	1
シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.4
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.1
セレンおよびその化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.1
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.02
チウラム	(mg/L)	<0.006	<0.006	<0.006	0.06
シマジン	(mg/L)	<0.003	<0.003	<0.003	0.03
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	0.2
水素イオン濃度	( - )	7.4	8.3	-	5.0~9.0
ほう素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	10
アンモニア性窒素	(mg/L)	5.5	16	9.8	380
亜硝酸性および硝酸性窒素含有量	(mg/L)	0.58	0.69	0.63	
フェノール類	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	5
銅およびその化合物	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	3
亜鉛およびその化合物	(mg/L)	0.05	0.05	0.05	2
溶解性鉄	(mg/L)	0.07	0.07	0.07	10
溶解性マンガン	(mg/L)	<0.02	<0.02	<0.02	10
クロムおよびその化合物	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	2
フッ素化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	8
生物化学的酸素要求量	(mg/L)	7	31	21.5	1500
浮遊物質質量	(mg/L)	<1	11	8	1500
鉱油類含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	5
動植物油類含有量	(mg/L)	<1	<1	<1	30
ヨウ素消費量	(mg/L)	20	110	65	220
窒素含有量	(mg/L)	8.3	20	13	240
燐含有量	(mg/L)	0.02	0.11	0.07	32
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.05	<0.05	<0.05	0.5



